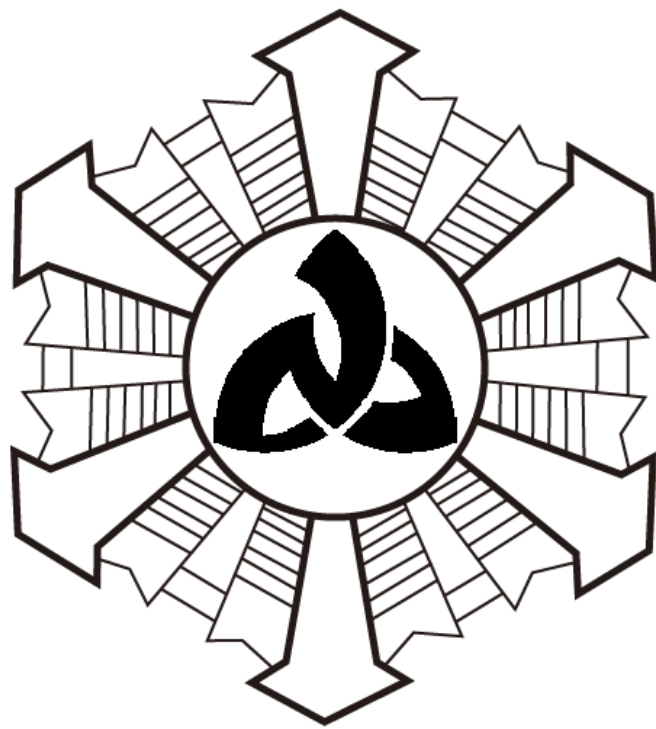


令和5年版

消防年報



府中町消防本部

(令和6年刊行)

府中町民憲章

わたしたち町民は、安芸の国府であった府中町の伝統を大切にし、平和で豊かな新しい町づくりにつとめます。

そのため、つぎの“合いことば”を定め、お互いにはげまし合って、実行します。

- 1 会えば気軽に あいさつを
- 2 心もからだも すこやかに
- 3 子どももおとなも 豊かな教養
- 4 若人に活気を 年よりに生きる よろこびを
- 5 水は清く 山は緑に美しく

は し が き

この消防年報は、府中町の消防現勢および令和5年中の消防業務に関する諸般の事業を収録し、将来の参考にするとともに消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

なお、この消防年報は、令和6年4月1日現在をもって作成したのですが、火災、救急統計については、令和5年12月31日現在によるものです。

令和6年10月

府中町消防本部

目 次

概 況

1 府中町概況	1
2 町の沿革	2
3 消防の沿革	2
4 管内図	9
5 消防庁舎の概要	10

庶 務

1 消防本部・署の設置年月日及び位置	11
2 消防の組織機構	11
3 消防本部・署の事務体制	11
4 歴代消防長	12
5 歴代消防署長	12
6 消防吏員配置状況	13
7 職員諸手当支給状況	14
8 本部・署の分掌事務	15
9 勤続年数	17
10 職員年齢	17
11 職員資格免許取得状況	17
12 消防費決算額	18
13 町決算額に占める消防費決算額の割合	18
14 人口及び世帯割の消防費	18
15 令和4、5年度消防費決算額	19

予 防

1 防火対象物数	20
2 防火対象物の階数別状況	21
3 特殊防火対象物立入検査実施状況	22

4 防火管理者選任・消防計画届出状況	23
5 用途別建築確認同意事務処理状況	24
6 危険物製造所等の施設数	25
7 指定数量の倍数別・類別危険物施設数	25
8 危険物規制事務処理状況	26
9 危険物製造所等の手数料調定額	26
10 危険物等委託事務収受取扱状況	27
11 危険物製造所等の立入検査実施状況	27
12 高圧ガス事業所の施設数	28
13 高圧ガス関係事務処理状況	28
14 液化石油ガス関係事務処理状況	28
15 高圧ガス施設等の立入検査実施状況	29
16 玩具煙火販売店等の立入検査実施状況	29
17 露店等の開設に伴う立入検査の実施状況	29
18 適マーク制度の適用状況	29
19 各種届出状況	30
20 広報活動実施状況	30
21 各種防火クラブ結成等の状況	31

火災統計

1 令和5年火災発生状況	32
2 過去5年間の火災発生状況（図・表）	33
3 月別火災発生状況（図・表）	34
4 火災種別発生状況図	35
5 時間別火災発生状況（表・図）	36
6 曜日別・覚知別火災発生状況（図）	37
7 出火原因別火災発生状況図	37
8 火災種別出火原因状況	38

警 防

1 消防機械の現勢	39
2 消防水利の現況	40
3 消防隊の出動状況	40
4 消防通信施設の現況	41
5 器具装具等の現況	42
6 地区別初期消火用器具配置状況	44

救急・救助

1 出場件数の推移(過去 10 年)	45
2 搬送人員の推移(過去 10 年)	45
3 月別救急出場状況	46
4 月別救急出場状況(救急事故種別)	46
5 月別救急搬送人員状況	47
6 年齢別救急搬送状況	47
7 年齢区分別救急傷病程度状況	47
8 不搬送理由	48
9 心肺停止傷病者搬送件数	48
10 P A連携等出場件数区分	49
11 医療機関別搬送件数状況	49
12 救助出動及び活動状況(過去 5 年)	50

消防団

1 消防団の組織機構	51
2 歴代消防団長	51
3 消防団員の定員及び実員	51
4 勤続年数	52
5 団員年齢	52
6 機械の現勢	52
7 年報酬	52
8 出動状況	52

概 况

1 府中町概況

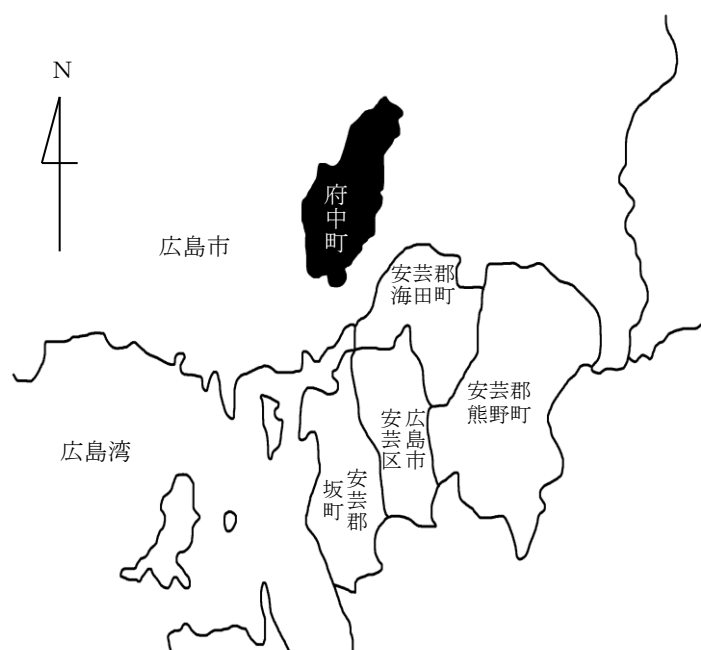
令和6年4月1日

位置	北緯 34° 26′ 東経 132° 30′
面積	10.41km ²
広ぼう	東西 4.18km 南北 5.20km
人口	52,422人 男25,745人 女26,677人
世帯数	23,918世帯

府中町は広島市の広域合併の進行により、周囲を広島市にかこまれ、広島市中心部から約4キロメートル、広島県安芸郡の北部に位置し、その面積は10.41平方キロメートルである。土地は一般に南西に傾き、北部の山岳・丘陵地帯が総面積の約5割を占め、平野は南部に開けている。町の北部から東部にかけて標高500メートル以下の低い山々が連なり、その丘陵を宅地として開発し、急激な変容をなしている。

郡第一の高山、呉娑々宇（五社総山・682メートル）に源を発し、町を流れる榎川も総延長わずか3.5キロメートルにすぎず、夏期には時々渇水をみる。

海岸線は、南西部に約1.1キロメートルで現在は工業用地に埋め立てられ、利用されている。



昭和35年ごろまでは田園の町として農家戸数も全世帯の約1割であったが、広島市のベッドタウンとして住宅地に好適なため急激に発展をはじめ、標高70メートル以下の丘陵地帯は開発され、田・畑のほとんどが宅地に転用され住宅街に移り変わるとともに、また、マツダ(株)を中心とする多くの工場とキリンビール(株)広島工場が立地し、工業の町として発展してきた。

しかし、バブル経済の崩壊以後、マツダ(株)関連事業所の町外移転や

キリンビール(株)広島工場の閉鎖など工業の町の性格が薄れつつある中で、大型マンションの建設やキリンビール(株)広島工場跡地には平成16年3月に中・四国地方の最大規模となる大型ショッピングセンターがオープンし、平成22年4月には広島高速2号線が開通するなど町を取り巻く環境は大きく変貌しようとしている。また、平成30年7月の豪雨により、町内の複数箇所でも土砂災害が発生するとともに、榎川が氾濫した。この災害の教訓を踏まえて、災害に強い府中町となるよう全力で取り組んでいる。

2 町の沿革

当町は往古安芸の国府として、広くその名を知られ、国府庄または府中荘とも呼ばれ、現在それを立証する地名や遺跡が残っている。

明治維新後当町に庄屋 1 名を置き、郡に 4 名の割庄屋が置かれ統括にあたった。明治 7 年数村を合して小区とし、各村に戸長 1 名を置き、小区を合して大区とした。当町は第三大区に属し、単独で第一小区となった。明治 11 年区制を廃し、各村に民選戸長 1 名を置き、明治 17 年には制度の改正により、各村とも民選戸長 1 名を置いて管轄した。明治 22 年市町村制が公布され、府中村となり、村長、助役、収入役及び村会議員 12 名を置き、明治 25 年役場庁舎を字経免 2878 番地の 5 に新築した。また大正 9 年には国鉄向洋駅が開設された。昭和 12 年には町制施行、単独で府中町となり現在に至っている。

3 消防の沿革

明治 28 年……………（府中村消防組発足）

明治 27 年 2 月に勅令第 15 号をもって消防組規制が制定され、明治 28 年頃村の中部及び北部を中心に消防組が創設され、初代組頭、保田竹次郎氏以下 20 数人で組織された。

当時、村の中部に腕用ポンプ 1 台を配置していたが、中央部から遠隔地に位置する鹿籠地区（南部）においても、漸次、消防体制増強の声が高まり、大正 7 年 1 月府中村消防組（南部）が誕生し、腕用ポンプ 1 台を購入配置した。後年、消防組は北部、中部及び南部に分割され、各部に腕用ポンプ 1 台を配置して、体制を強化した。

昭和 12 年……………（町制施行による公設消防組）

昭和 12 年には町制施行、単独府中町となり、消防組は「府中町公設消防組」と改め従来の北部、中部及び南部をそれぞれ第 1 部・第 2 部及び第 3 部と改称した。

歴代消防組頭

歴代	氏名	就任年月	退職年月
初代	保田 竹次郎	明治 28 年頃	大正 7 年
2 代	三宅 福太郎	大正 7 年～昭和 8 年	
3 代	石田 繁司		
4 代	賀屋 勝	昭和 8 年～昭和 14 年	
5 代	高田 佐太郎		

昭和 14 年 4 月 1 日……………（府中町警防団設置）

当時内務省は、防空消防の重要性を考慮し、明治 27 年以来の消防規制を廃止し、勅令第 20 号をもって警防団令を公布、水火消防のほかに防空及びその他の警防に従事する強力な団体に切りかえられたので、当町も、従来の消防組を警防団長・田村篤実氏以下 200 人で組織し、手挽ガソリンポンプ 1 台を増設した。

歴代警防団長

歴代	氏 名	就任年月	退職年月
初代	田村 篤実	昭和 1 4 年 4 月	昭和 2 0 年
2 代	前田 昇一	昭和 2 1 年	昭和 2 3 年

昭和 2 3 年 3 月 7 日……………（府中町消防団設置）

昭和 2 2 年 1 2 月 2 3 日、消防組織法の公布に伴い、府中町消防団条例を制定、昭和 2 3 年、従来の警防団に代わり府中町消防団が設置され、初代消防団長・前田昇一氏以下約 1 5 0 人で組織された。なお、従来の第 1 部・第 2 部及び第 3 部は、それぞれ第 1 分団・第 2 分団及び第 3 分団と改称され現在に至っている。

昭和 3 4 年 8 月 1 3 日……………（消防ポンプ車購入） マツダ 3 4 年式 1, 5 0 0 cc 日機 1, 5 0 0 ℓ/min 第 2 分団
昭和 3 6 年 1 0 月 2 日……………（消防ポンプ車購入） マツダ 3 6 年式 1, 5 0 0 cc 日機 1, 5 0 0 ℓ/min 第 3 分団
昭和 3 8 年 3 月 2 5 日……………（消防ポンプ車購入） マツダ 3 8 年式 1, 5 0 0 cc 日機 1, 5 0 0 ℓ/min 第 1 分団
昭和 4 2 年 4 月 1 日……………（消防本部、消防署設置） 府中町消防本部発足 消防長（町長） 月藤 宇左吉 府中町消防署発足 消防署長 宮崎 直治 以下 1 3 人 中型消防ポンプ自動車 1 台 整備
昭和 4 3 年 1 0 月 1 日 小型動力ポンプ付積載車 1 台 整備 警防要員 2 人 増員 （定員 1 5 人となる。）
昭和 4 4 年 6 月 1 日 B 級救急自動車 1 台 整備 救急要員 4 人 増員 （定員 1 9 人となる。）
昭和 4 5 年 7 月 1 日 指揮調査車 1 台 整備 （キリンビール広島工場寄贈）
昭和 4 5 年 1 0 月 1 日 警防要員 3 人 増員 （定員 2 2 人となる。）
昭和 4 6 年 1 0 月 1 日 警防要員 4 人 増員 （定員 2 6 人となる。）
昭和 4 7 年 1 1 月 1 0 日 水槽付消防ポンプ自動車 1 台 整備
昭和 4 8 年 9 月 1 日 警防要員 1 人 増員 （定員 2 7 人となる。）
昭和 4 8 年 1 0 月 1 5 日 消防団車両 3 台 整備
昭和 4 9 年 1 0 月 1 日 警防要員 2 人 増員 （定員 2 9 人となる。）

昭和51年3月25日 新消防庁舎落成	鉄筋コンクリート造3階建 建築面積 445.385 m ² 延面積 884.683 m ²
昭和51年4月15日	新消防庁舎業務開始
昭和51年12月9日 普通消防ポンプ自動車	1台 整備
昭和51年12月15日 2B級救急自動車	1台 整備 (日本損害保険協会寄贈)
昭和52年4月1日 救急要員	2人 増員 (定員31人となる。)
昭和53年11月8日 指揮車	1台 整備 (安芸府中ライオンズクラブ寄贈)
昭和53年12月21日 24mはしご付消防ポンプ自動車	1台 整備
昭和54年12月20日 小型動力ポンプ付積載車	1台 整備
昭和56年6月1日 救急要員	1人 増員 (定員32人となる。)
昭和56年8月1日 救急要員	1人 増員 (定員33人となる。)
昭和57年5月8日 2B級救急自動車	1台 整備 (広島ガス株式会社寄贈)
昭和57年9月1日 消防課を設置	1課4係 (庶務係・警防係・予防係・指導係)
昭和59年2月28日 水槽付消防ポンプ自動車	1台 整備
昭和60年7月5日 広報調査車	1台 整備
昭和60年12月25日 普通消防ポンプ自動車	1台 整備
昭和62年9月16日 消防団車両 (CD-I)	3台 整備
昭和63年10月27日 指揮車	1台 整備 (安芸府中ライオンズクラブ寄贈)
昭和63年12月2日 2B級救急自動車	1台 整備
平成元年5月1日 予防課設置 (2課4係)	消防課 (庶務係・警防係) 予防課 (予防係・指導係)
平成元年12月6日 小型動力ポンプ付積載車	1台 整備

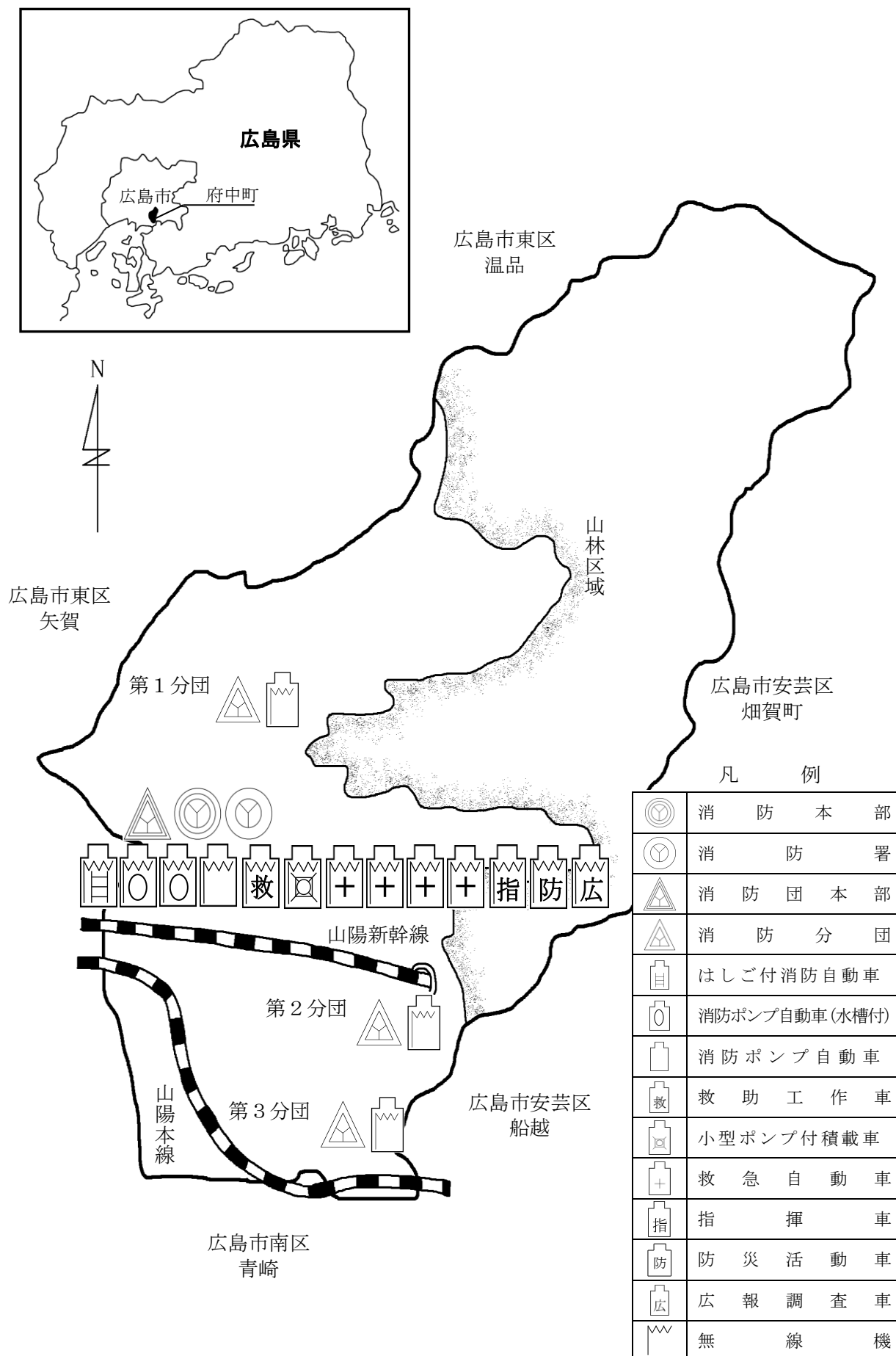
平成2年4月1日 はしご要員	6人 増員 (定員39人となる。)
平成2年12月12日 消防庁舎車庫増設	鉄筋スレート造 建築面積 37.5 m ² 延面積 30.0 m ²
平成3年1月30日 救助工作車 (I型)	1台 整備
平成4年3月24日 消防団車庫落成 (第3分団)	鉄筋造ALC板瓦葺 建築面積 48.6 m ² 延面積 97.2 m ²
平成5年4月1日 警防要員	8人 増員 (定員47人となる。)
平成5年11月18日 普通消防ポンプ自動車	1台 整備
平成7年3月31日 高規格救急車	1台 整備
平成8年12月27日 水槽付消防ポンプ自動車	1台 整備
平成10年12月15日 広報調査車	1台 整備 (安芸府中ライオンズクラブ寄贈)
平成11年2月17日 消防庁舎車庫増築	(工事費 13,500,000 円) 建築面積 68.4 m ² 延面積 91.8 m ²
平成11年3月24日 30mはしご付消防自動車	1台 整備
平成11年11月9日 119番通報装置構築	
平成13年8月1日 高規格救急車	1台 整備
平成14年4月1日 救急2台体制整備	6人増員計画中 2名増員 (定員53人、実員49人となる。)
平成14年4月1日 消防署組織機構の改正	消防司令官、副司令官制度の導入 署の係制度の廃止
平成15年4月1日	2人 増員 (定員53人、実員51人となる。)
平成16年4月1日	消防課に救急救助係を設置
平成16年4月1日	2人増員 (定員53人、実員53人となる。) (うち1名女性消防吏員採用)
平成17年4月1日	2人補充 (うち1人女性消防吏員採用)
平成18年2月28日 庁舎耐震改修工事	消防隊仮眠室間仕切り壁付二段ベッド設置 女性仮眠室設置 消毒室・滅菌室新設

平成１９年２月２６日 災害対応特殊消防ポンプ自動車（ＣＤ－１）１台 整備	
平成１９年４月１日	２人 補充（派遣出向１人）
平成１９年４月１日	１人 再任用
平成１９年８月１０日 消火・通報訓練指導車	１台 整備（日本宝くじ協会寄贈）
平成２０年４月１日	３人 補充（派遣出向２人）
平成２０年４月１日	１人 再任用
平成２０年１２月４日 はしご付消防自動車	オーバーホール
平成２１年４月１日	３人 補充（うち１名女性消防吏員採用） （定員５３人、実員５０人・派遣出向２人）
平成２１年１２月３日 災害対応特殊救急自動車（高規格救急車）	１台 整備
平成２２年４月１日	３人 補充 （定員５３人、実員５１人・派遣出向２人）
平成２３年３月２５日 救助工作車Ⅱ型	１台 整備
平成２３年４月１日	１人 補充 （定員５３人、実員５２人）
平成２３年４月１日	１人 再任用
平成２４年４月１日	５人 補充 （定員５３人、実員５１人・派遣出向１人）
平成２４年４月１日	１人 再任用
平成２５年４月１日	２人 補充 （定員５３人、実員５０人・派遣出向２人）
平成２５年４月１日	２人 再任用
平成２６年４月１日	３人 補充 （定員５３人、実員５１人・派遣出向２人）
平成２６年４月１日	２人 再任用
平成２６年１１月１８日 消防団車両（ＣＤ－１）	３台 整備

平成26年12月2日 消防団車両（防災活動車）	1台 整備
平成27年4月1日	2人 補充（うち1名女性消防吏員採用） （定員53人、実員51人・派遣出向3人）
平成27年4月1日	2人 再任用
平成28年4月1日 消防救急デジタル無線	運用開始
平成28年4月1日	2人 補充 （定員57人、実員52人・派遣出向3人）
平成28年4月1日	3人 再任用
平成28年11月21日 指揮車	1台 整備
平成29年2月17日 災害対応特殊救急自動車（高規格救急車）	1台 整備
平成29年4月1日	2人 補充 （定員57人、実員54人・派遣出向3人）
平成29年4月1日	1人 再任用
平成29年7月9日 消防団詰所落成（第3分団）	鉄骨造（一部鉄筋コンクリート造）2階建 建築面積 66.61 m ² 延面積 126.00 m ²
平成30年4月1日	2人 補充 （定員57人、実員55人・派遣出向4人）
平成30年4月1日	1人 再任用
平成30年11月13日 普通消防ポンプ自動車（CD-1）	1台 整備
平成31年1月16日 災害対応特種消防ポンプ自動車（CD-1）	1台 整備
平成31年4月1日	1人 補充 （定員57人、実員55人・派遣出向4人）
平成31年4月1日 消防本部組織機構の改正（3課6係）	総務課（庶務係、消防団係）、警防課（警防係、 救急救助係）、予防課（予防係、指導係）
令和2年4月1日	1人 再任用 （定員57人、実員56人・派遣出向4人）
令和3年3月19日 広報調査車	1台 整備
令和3年4月1日	1人 再任用 （定員57人、実員56人・派遣出向3人）

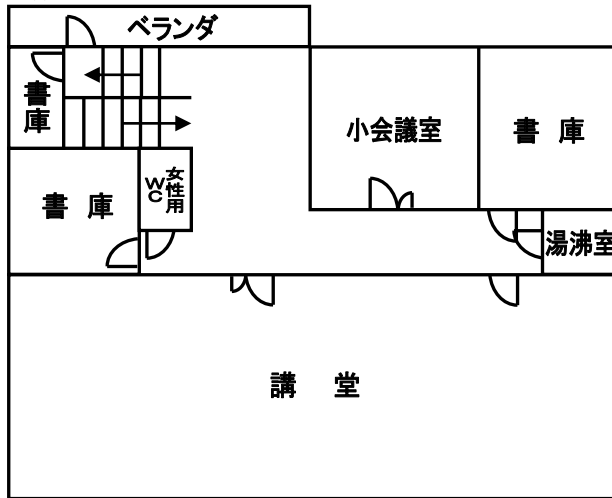
令和3年4月18日 消防団詰所落成（第2分団）	鉄筋コンクリート造2階建 建築面積 74.00 m ² 延面積 126.00 m ²
令和4年3月7日 高規格救急車	1台 整備
令和4年4月1日	1人 再任用 (定員57人、実員57人・派遣出向2人)
令和4年4月1日	総務課から消防総務課に名称変更
令和4年4月1日 消防団詰所落成（第1分団）	鉄筋コンクリート造1階建（府中公民館一部） 建築面積 151.79 m ² 延面積 151.79 m ²
令和5年4月1日	1人 補充
令和5年4月1日	1人 再任用 (定員57人、実員58人・派遣出向2人)
令和6年4月1日	1人 再任用 (定員57人、実員58人・派遣出向2人)

4 管内図



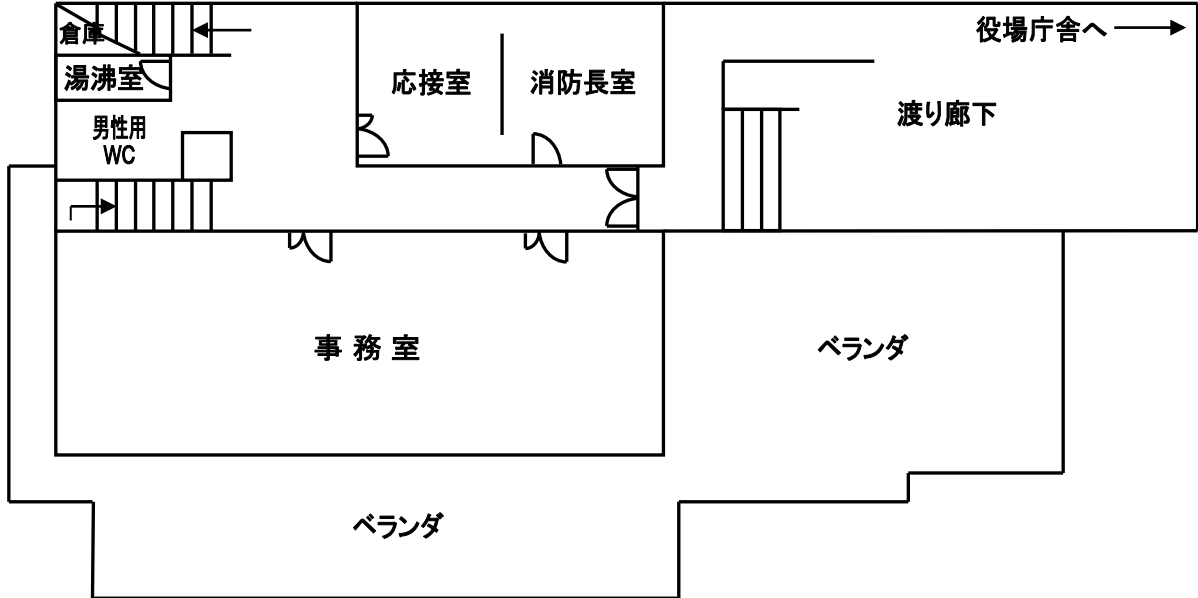
5 消防庁舎の概要

3 階

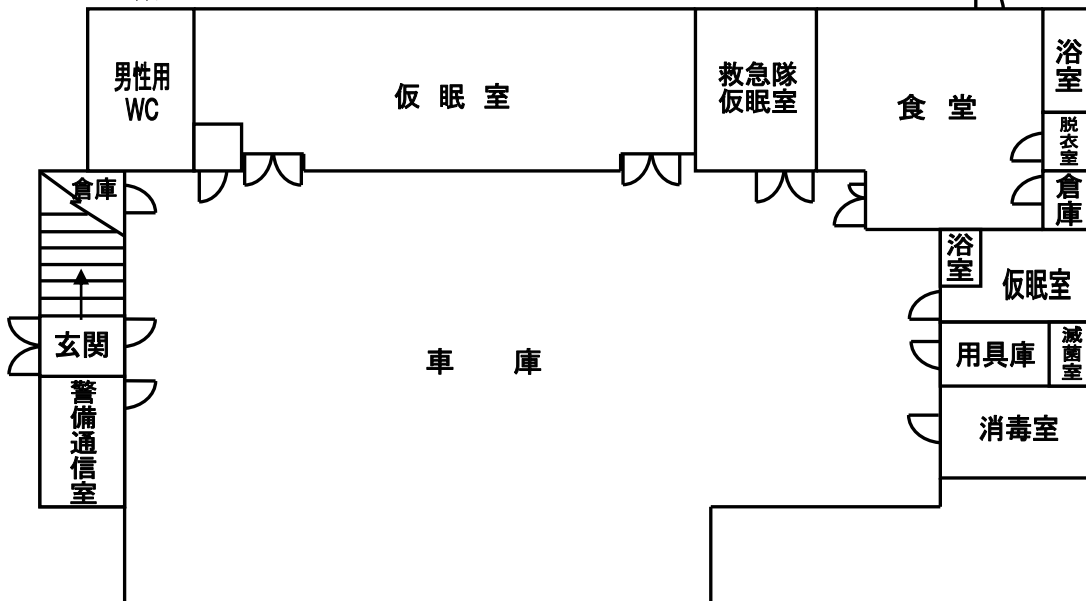


着工年月日 昭和 50 年 9 月
 竣工年月日 昭和 51 年 3 月 25 日
 構 造 鉄筋コンクリート造り
 3 階建
 敷地面積 1,236.6 m²
 建築面積 513.8 m²
 延べ面積 976.4 m²
 1 階 513.7 m²
 2 階 230.0 m²
 3 階 232.7 m²
 建築工事費 111,161(千円)
 (増築費用含まず)

2 階



1 階

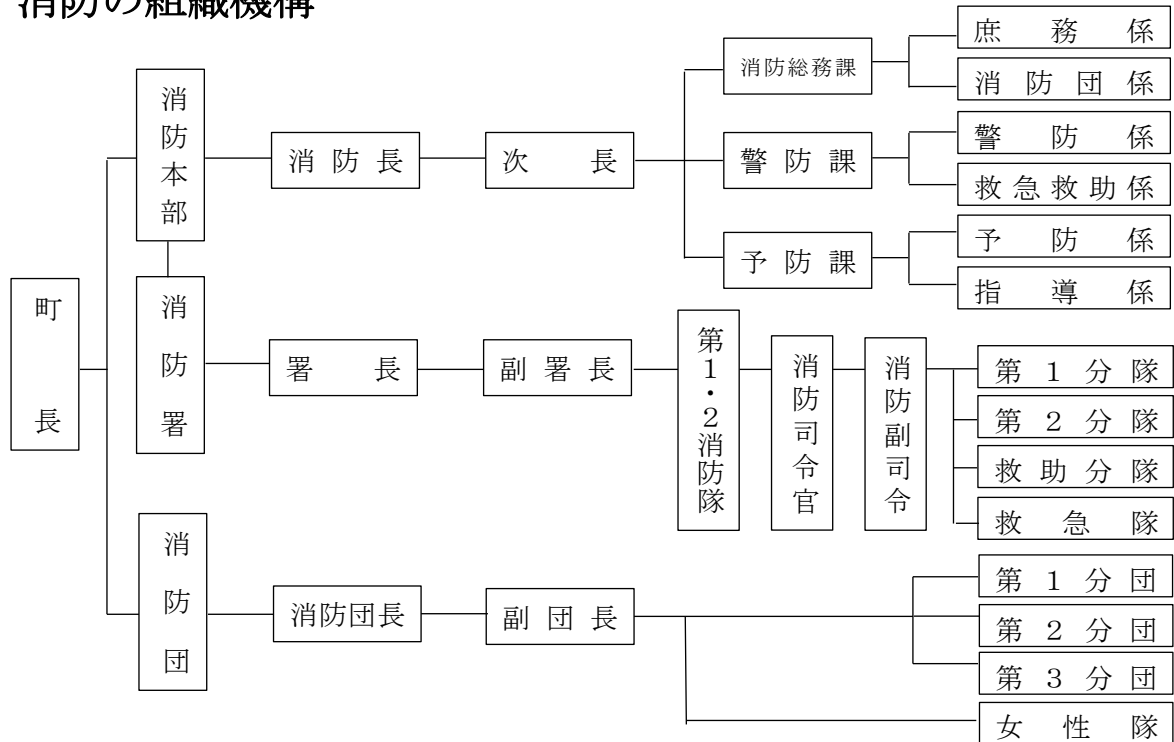


庶務

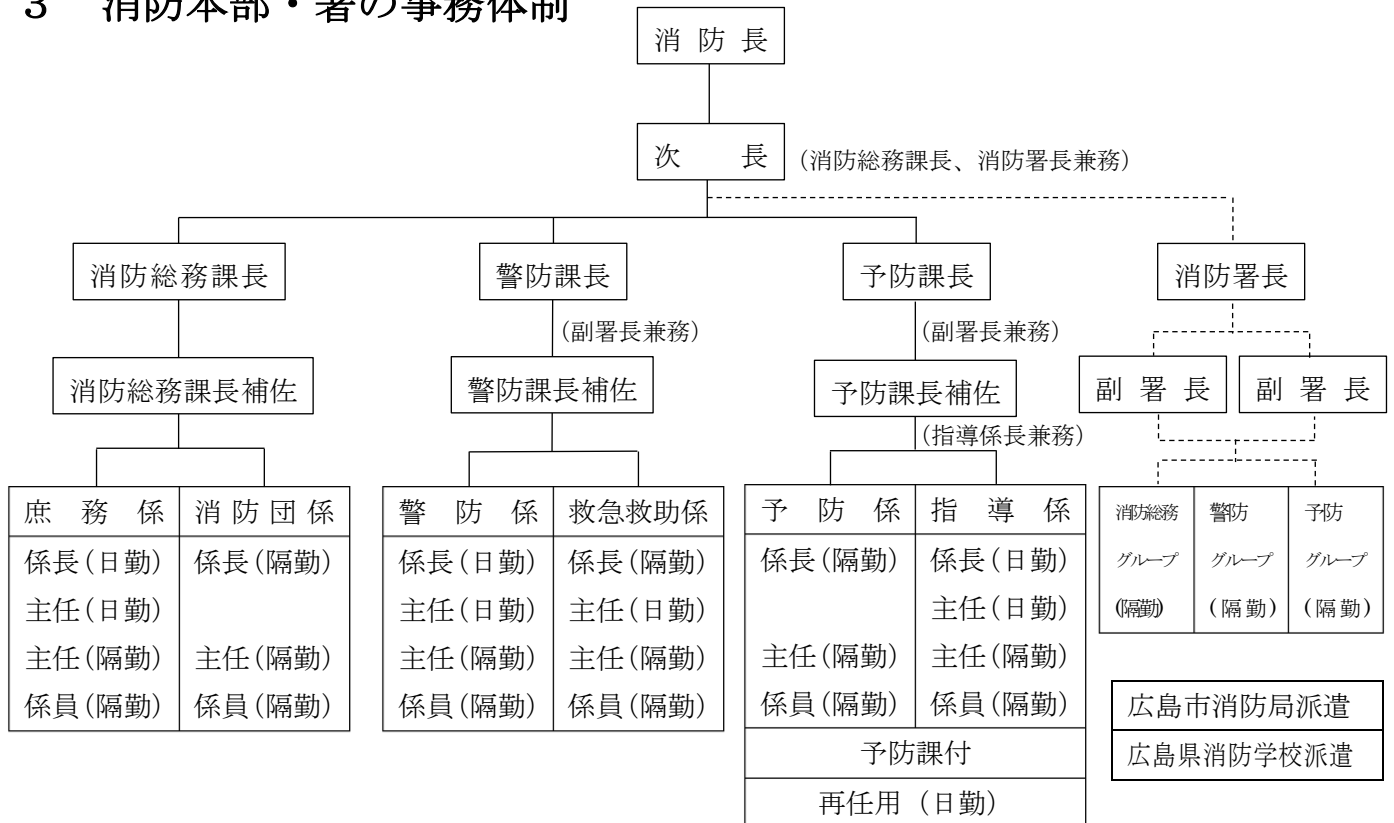
1 消防本部・署の設置年月日及び位置

設 置 年 月 日		位 置
消防本部（署）	昭和４２年４月１日	広島県安芸郡府中町大通三丁目５番９号

2 消防の組織機構



3 消防本部・署の事務体制



4 歴代消防長

歴代	氏 名	在 職 年 月 日	備 考
初代	月 藤 宇 佐 吉	昭和42年 4月 1日 ～ 昭和45年 4月17日	町長事務取扱
二代	古 川 逸 雄	昭和45年 4月18日 ～ 昭和47年 4月21日	町長事務取扱
		昭和47年 4月22日 ～ 昭和50年 3月31日	消防長事務代理者 消防次長 宮崎直治
三代	宮 崎 直 治	昭和50年 4月 1日 ～ 昭和61年 8月31日	
四代	山 田 機 平	昭和61年 9月 1日 ～ 昭和63年 6月 3日	町長事務取扱
五代	林 原 亘	昭和63年 6月 4日 ～ 昭和63年 9月30日	町長事務取扱
六代	岩 田 謙 三	昭和63年10月 1日 ～ 平成 6年 3月31日	
七代	林 原 亘	平成 6年 4月 1日 ～ 平成 8年 3月31日	町長事務取扱
八代	久 保 田 欣 伸	平成 8年 4月 1日 ～ 平成14年 3月31日	
九代	大 澤 徹 二	平成14年 4月 1日 ～ 平成17年 3月31日	
十代	材 原 広 隆	平成17年 4月 1日 ～ 平成19年 3月31日	
十一代	藪 影 孝 典	平成19年 4月 1日 ～ 平成21年 3月31日	
十二代	川 上 孝 之	平成21年 4月 1日 ～ 平成24年 3月31日	
十三代	中 村 克 司	平成24年 4月 1日 ～ 平成26年 3月31日	
十四代	中 川 和 幸	平成26年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日	
十五代	寺 尾 光 司	平成29年 4月 1日 ～ 平成31年 3月31日	
十六代	脇 本 哲 也	平成31年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	
十七代	新 宅 和 彦	令和 3年 4月 1日 ～	

5 歴代消防署長

歴代	氏 名	在 職 年 月 日	備 考
初代	宮 崎 直 治	昭和42年 4月 1日 ～ 昭和61年 8月31日	
二代	岩 田 謙 三	昭和61年 9月 1日 ～ 平成 6年 3月31日	
三代	久 保 田 欣 伸	平成 6年 9月 1日 ～ 平成 8年 3月31日	
四代	大 澤 徹 二	平成 8年 4月 1日 ～ 平成15年 3月31日	
五代	藪 影 孝 典	平成15年 4月 1日 ～ 平成17年 3月31日	
六代	川 上 孝 之	平成17年 4月 1日 ～ 平成21年 3月31日	
七代	中 川 和 幸	平成21年 4月 1日 ～ 平成26年 3月31日	
八代	佐々木和也	平成26年 4月 1日 ～ 平成27年 3月31日	
九代	白 崎 俊 文	平成27年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日	
十代	寺 西 宏 政	平成29年 4月 1日 ～ 平成31年 3月31日	
十一代	新 宅 和 彦	平成31年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月31日	
十二代	橋 本 臣 彦	令和 3年 4月 1日 ～	

6 消防吏員配置状況

階級 所属		計	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消 防 士
定 員		57	階 級 別 定 員 な し					
実 員 (出 向 ・ 派 遣 は 除 く)		58(42)	1	6	19(12)	21(20)	4(3)	7(7)
消 防 長		1	1					
次長兼消防総務課長(署長)		1		1				
予 防 課 長 (副 署 長)		1		1				
警 防 課 長 (副 署 長)		1		1				
警 防 課 長 補 佐		1		1				
消 防 総 務 課 長 補 佐		1		1				
予 防 課 長 補 佐 兼 指 導 係 長		1		1				
消 防 総 務 課	庶 務 係	9(7)			5(3)	1(1)	1(1)	2(2)
	消 防 団 係	4(4)			3(3)			1(1)
警 防 課	警 防 係	9(7)			3(1)	4(4)	1(1)	1(1)
	救 急 救 助 係	9(8)			3(2)	6(6)		
予 防 課	予 防 係	9(9)			2(2)	5(5)	1(1)	1(1)
	指 導 係	10(7)			3(1)	5(4)		2(2)
	予 防 課 付 (再 任 用)	1					1	

※()は消防吏員配置のうち兼務職員を示す。

危 機 管 理 課 出 向	0						
財 政 課 出 向	0						
広 島 県 消 防 学 校 派 遣	1			1			
広 島 市 消 防 局 派 遣	1						1

第 1 消 防 隊	22			6	10	2	4
第 2 消 防 隊	21			7	10	1	3

7 職員諸手当支給状況

種 別	支 給 額 等	
扶 養 手 当	配偶者等 月額 6,500 円 扶養親族たる子 1 人につき 10,000 円 特定期間にある子がいる場合 当該子の人数×5,000 円	
通 勤 手 当	最高額 月額 55,000 円 ①交通機関利用 55,000 円以内実費 ②自動車等の場合（片道） 4 km 未満 2,000 円 4 km 以上 4,200 円～31,600 円	
住 居 手 当	最高額 月額 28,000 円 家賃の月額が 27,000 円以下のとき 家賃の月額－16,000 円 家賃の月額が 27,000 円を超えるとき (家賃の月額－27,000) × 2 分の 1 を 11,000 円に加算した額	
地 域 手 当	府中町 (給料+管理職手当+扶養手当) × 100 分の 6 広島市（派遣中） (給料+管理職手当+扶養手当) × 100 分の 10	
管 理 職 手 当	消防長 65,000 円、次長及び署長 55,000 円 課長 45,000 円	
加 算 割 合	消 防 長 15%、次長、課長及び署長 10% 課長補佐 10% 司令補 5% 消防士長（副士長含む）（3 級 45 号給以上） 5% 消防士（2 級 57 号給以上） 5%	
時間外勤務手当 （勤務 1 時間当）	勤 務 を 要 す る 日	勤務を要しない日（土・日曜日）休日
	5:00～8:30 17:15～22:00	5:00～22:00
	100 分の 125	100 分の 135
	0:00～5:00 22:00～24:00	0:00～5:00 22:00～24:00
	100 分の 150	100 分の 160
夜 間 勤 務 手 当	勤務 1 時間当たりの給与の 100 分の 25	
休 日 勤 務 手 当	《8:30～24:00》 勤務 1 時間当たりの給与の 100 分の 135×実勤務時間 《0:00～ 8:30》 勤務 1 時間当たりの給与の 100 分の 135×実勤務時間	
特 殊 勤 務 手 当 （勤務 1 日又は 1 当務につき支給）	消火、防災、救助作業 260 円 消火、防災、救助作業（機関員） 400 円 救急作業 200 円 救急作業（救急救命士） 510 円 救急作業（機関員） 300 円 訓練によりはしご車に登てい 100 円	
深 夜 業 務 手 当	2 時間未満 470 円 2 時間以上 5 時間以下 650 円 5 時間を超える 980 円	
期 末 手 当	支給月 6 月/1 2 月 支給額 ((給料+扶養手当+地域手当)+((給料+地域手当) × (1+加算割合)) × 100 分の 122.5	
勤 勉 手 当	支給月 6 月/1 2 月 支給額 (給料+地域手当) × (1+加算割合) × 期間率×成績率	

8 本部・署の分掌事務

1 本部の分掌事務

◎消防総務課

庶務係

- (1) 消防の総合的企画に関する事。
- (2) 人事及び給与に関する事。
- (3) 予算の編成及び執行に関する事。
- (4) 公印の管守に関する事。
- (5) 表彰及び儀式に関する事。
- (6) 消防施設の整備に関する事。
- (7) 財産の管理に関する事。
- (8) 物品の要求及び検収に関する事。
- (9) 給貸与品に関する事。
- (10) 服務、教養に関する事。
- (11) 消防統計に関する事。
- (12) 文書の收受及び発送並びに保存に関する事。
- (13) その他、他の課及び他の係の所掌に属さない事。

消防団係

- (1) 消防団の活動の推進に関する事。
- (2) 消防団の組織に関する事。
- (3) 消防団の用に供する公有財産の維持管理に関する事。
- (4) 消防団員の定数、任免、給与、服務その他身分取扱いに関する事。
- (5) その他消防団に関する事。

◎警防課

警防係

- (1) 火災その他の災害の警戒及び防ぎょ対策に関する事。
- (2) 消防機械の整備計画に関する事。
- (3) 消防水利の整備計画に関する事。
- (4) 地震情報システム等緊急防災情報システムに関する事。
- (5) 火災の原因の調査に関する事。
- (6) 火災の報告及び統計に関する事。
- (7) 消防訓練に関する事。
- (8) 警防計画に関する事。
- (9) り災の証明及びり災証明書の手数料の調定に関する事。
- (10) 消防相互応援協定に関する事。

救急救助係

- (1) 救急救助業務の実施計画に関する事。
- (2) 救急救助器具の整備運用に関する事。
- (3) 救急及び救助の報告並びに統計に関する事。
- (4) 救急業務の高度化の推進に関する事。
- (5) 救急救命士等の救急隊員及び救助隊員の養成に関する事。
- (6) 救急救助技術の研究及び訓練に関する事。
- (7) 住民に対する応急手当の普及啓発に関する事。
- (8) 救急医療機関等との連携に関する事。
- (9) 救急搬送の証明及び救急搬送証明書の手数料の調定に関する事。

◎予防課

予防係

- (1) 火災の予防対策に関すること。
- (2) 火災予防の指導に関すること。
- (3) 予防広報に関すること。
- (4) 防火思想の普及、啓発に関すること。
- (5) 火災警報及び消防気象に関すること。
- (6) 自主防災組織の訓練等に関すること。
- (7) 幼年、少年消防クラブ及び婦人防火クラブの育成指導に関すること。
- (8) 一般住宅の防火訪問及び指導に関すること。
- (9) 住宅用防災機器の設置及び維持に関すること。
- (10) 消防法（昭和23年法律第186号）第17条に該当する防火対象物を除く防火対象物の建築同意及び意見に関すること。
- (11) 火を使用する設備等（ネオン管灯設備及び水素ガスを充てんする気球に限る。）の届出及び検査に関すること。

指導係

- (1) 危険物製造所等の許認可及び検査に関すること。
- (2) 危険物製造所等の立入検査及び改善措置に関すること。
- (3) 消防法第17条に該当する防火対象物の建築同意及び意見に関すること。
- (4) 防火対象物の立入検査及び改善指導並びに防火管理の指導に関すること。
- (5) 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
- (6) 少量危険物及び指定可燃物の届出並びに検査に関すること。
- (7) 圧縮アセチレンガス等の届出に関すること。
- (8) 少量危険物及び指定可燃物施設への立入検査並びに改善指導に関すること。
- (9) 火を使用する設備等（ネオン管灯設備及び水素ガスを充てんする気球を除く。）の届出及び検査に関すること。
- (10) 危険物取扱者の講習に係る委託事務に関すること。
- (11) 危険物製造所等の手数料の調定に関すること。
- (12) 液化石油ガスの保安に係る届出及び立入検査に関すること。
- (13) 高压ガスの製造の許可その他高压ガス保安法（昭和26年法律第204号）の施行に関すること。
- (14) 火薬類の譲渡、譲受及び消費の許可その他火薬類取締法（昭和25年法律149号）の施行に関すること。

2 署の分掌事務

- (1) 署員の配置及び身分に関すること。
- (2) 署員の服務及び教養に関すること。
- (3) 公印の管守に関すること。
- (4) 火災予防の活動に関すること。
- (5) 予防広報活動に関すること。
- (6) 火災の警戒、防ぎょ及び鎮圧に関すること。
- (7) 水災その他の災害活動に関すること。
- (8) 救急業務及び救助活動に関すること。
- (9) 消防通信業務に関すること。
- (10) 消防機械器具の保管及び点検に関すること。
- (11) 火災、救急及び救助の訓練に関すること。
- (12) 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- (13) 消防地理及び水利に関すること。
- (14) 水道の断・減水及び道路工事・占用の届出に関すること。
- (15) 火災とまぎらわしい煙等の発するおそれのある行為等の届出に関すること。

9 勤続年数

階級 \ 年数	5年未満	5年 ～ 9年	10年 ～ 14年	15年 ～ 19年	20年 ～ 24年	25年 ～ 29年	30年 ～ 34年	35年 以上	計	平均年数※
消防司令長							1		1	33年
消防司令					1	1	4		6	28年
消防司令補				3	6	2	9		20	26年
消防士長		2	11	6	1		1		21	14年
消防副士長		1	1				1	1	4	28年
消防士	1	6	1						8	6年
計	1	9	13	9	8	3	16	1	60	19年

※小数第1位を四捨五入する。

10 職員年齢

階級 \ 年齢	25歳未満	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 以上	計	平均年齢※
消防司令長								1	1	55歳
消防司令						2	3	1	6	50歳
消防司令補				1	4	6	5	4	20	46歳
消防士長			8	8	4			1	21	36歳
消防副士長		2						2	4	49歳
消防士	1	6	1						8	27歳
計	1	8	9	9	8	8	8	9	60	40歳

※小数第1位を四捨五入する。

11 職員資格免許取得状況

階級 区分		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消 防 士	計
大 型 自 動 車 免 許			4	13	11		2	30
中 型 自 動 車 免 許					7	1	7	15
中型自動車免許（ 8 t 限定）		1	6	20	13	2		42
普 通 自 動 車 免 許					8	2	8	18
消 防 設 備 士 免 状 （ 乙 ）		1	1	5	1	1		9
危 険 物 取 扱 者 免 状 （ 乙 ）		1	2	6	1			10
ガ ス 溶 接 技 能 講 習 修 了			2	6				8
小 型 ク レ ー ン 講 習 修 了			2	7	10	1	3	23
玉 掛 け 技 能 講 習 修 了			2	9	10	1	3	25
潜 水 士 免 許				3	1			4
特 殊 無 線 従 事 者 免 許				4	8	1	1	14
救 急 救 命 士		1	1	8	9	2		21
救 急 業 務 資 格 者	救急課程	1		1	1	2		5
	Ⅱ 課 程	1		1	1	2		5
	標 準 課 程		5	10				15
	救 急 科			7	20	2	7	36

12 消防費決算額

(単位：千円)

種別 年度別	消防費	消 防 費 内 訳				
		常備消防費	非常備消防費	消防施設費	水防費	災害対策費
4 年度	590,152	528,861	15,339	7,788	0	38,164
5 年度	605,216	548,280	11,423	0	0	45,513
6 年度	600,180	550,072	11,666	0	0	38,442

※令和 6 年度は当初予算額

13 町決算額に占める消防費決算額の割合

(単位：千円)

種別 年度別	町一般会計決算額 (A)	消防費決算額 (B)	比率 (B/A)	基準財政需要額 (C)	比率 (B/C)
4 年度	20,146,800	590,152	2.9%	698,878	84.4%
5 年度	22,361,977	605,216	2.7%	708,516	85.4%
6 年度	20,396,895	600,180	2.9%	719,529	83.4%

※令和 6 年度は当初予算額

14 人口及び世帯割の消防費

(単位：円)

種別 年度別	消 防 費 決 算 額	1 人当たり	1 世帯当たり
4 年度	590,152,000	11,149	24,880
5 年度	605,216,000	11,459	25,314
6 年度	600,180,000	11,449	25,093

※令和 6 年度は当初予算額

15 令和4、5年度消防費決算額

(単位：円)

(単位：円)

款 項	目	節	令和4年度	令和5年度
消 防 費			509,152,000	605,216,000
	常備消防費		528,861,000	548,280,000
		給 料	216,434,000	224,819,000
		職 員 手 当 等	180,775,000	185,278,000
		共 済 費	74,602,000	79,206,000
		報 償 費	163,000	176,000
		旅 費	837,000	1,037,000
		需 用 費	15,978,000	15,229,000
		役 務 費	2,410,000	3,074,000
		委 託 料	855,000	1,074,000
		使用料及び賃借料	3,081,000	3,380,000
		備 品 購 入 費	3,885,000	4,517,000
		負担金補助及び交付金	29,151,000	30,327,000
		補償補填及び賠償金	49,000	0
		公 課 費	641,000	163,000
	非常備消防費		15,339,000	11,423,000
		報 酬	6,196,000	6,871,000
		報 償 費	3,631,000	35,000
		旅 費	77,000	45,000
		需 用 費	3,206,000	1,294,000
		役 務 費	130,000	63,000
		使用料及び賃借料	52,000	44,000
		備 品 購 入 費	146,000	1,300,000
		負担金補助及び交付金	1,761,000	1,771,000
		公 課 費	140,000	0
	消防施設費		7,788,000	0
		需 用 費	0	0
		役 務 費	0	0
		委 託 料	0	0
		工 事 請 負 費	7,788,000	0
		備 品 購 入 費	0	0
		負担金補助及び交付金	0	0
	水防費		0	0
		報 酬	0	0
		職 員 手 当 等	0	0
		旅 費	0	0
		需 用 費	0	0
		役 務 費	0	0
		工 事 請 負 費	0	0
		備 品 購 入 費	0	0
	災害対策費		38,164,000	45,513,000
		報 酬	42,000	42,000
		賃 金	0	0
		職 員 手 当 等	5,496,000	4,250,000
		報 償 費	0	0
		旅 費	12,000	12,000
		需 用 費	5,243,000	7,221,000
		役 務 費	5,353,000	5,001,000
		委 託 料	8,262,000	11,776,000
		工 事 請 負 費	7,093,000	13,530,000
		備 品 購 入 費	1,504,000	943,000
		負担金補助及び交付金	5,147,000	2,721,000
		使用料及び賃借料	12,000	17,000
		公 有 財 産 購 入 費	0	0

予 防

1 防火対象物数

政令区分		用 途 別	法第17条	法第8条	
				甲種	乙種
1	イ	劇場、映画館、演芸場			
	ロ	公会堂、集会場	14	6	25
2	イ	キャバレー、カフェー			
	ロ	遊技場、ダンスホール	2	2	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等			
	ニ	カラオケボックス、ネットカフェ	1	1	
3	イ	待合、料理店			
	ロ	飲食店	16	5	9
4		百貨店、マーケット	30	18	8
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所			
	ロ	下宿、寄宿舍、共同住宅	671	85	
6	イ(1)	特定診療科名、一般病床を有するもの	1	1	
	イ(2)	特定診療科名(4人以上を入院施設有する)			
	イ(3)	イ(2)以外の入院施設。入院施設を有する助産所	3	3	
	イ(4)	入院施設を有しない診療所、助産所	13	4	
	ロ(1)	特別養護老人ホーム等	8	8	
	ロ(2)～(5)	救護施設、乳児院、障害者入所支援施設等			
	ハ(1)	老人デイサービスセンター等	9	4	
	ハ(2)	更生施設			
	ハ(3)	保育所等	9	9	
	ハ(4)	児童発達支援センター等	3		
	ハ(5)	身体障害者福祉センター等	6	1	1
	ニ	幼稚園、特別支援学校	7	4	
7		小、中、高、各種学校	36	9	
8		図書館、博物館			
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場	1	1	
	ロ	イ以外の公衆浴場			
10		車両の停車場、発着場			
11		神社、教会の類	13	6	3
12	イ	工場、作業場	58	6	
	ロ	映画スタジオ			
13	イ	自動車車庫、駐車場	54		
	ロ	飛行機格納庫			
14		倉 庫	18		
15		前各項に該当しない事業所	60	10	3
16	イ	複合用途（特定）	124	69	7
	ロ	複合用途（非特定）	122	11	2
17		重要文化財	1		
計			1,280	263	58

備考 1 法第8条：防火管理者を必要とする防火対象物

2 法第17条：消防用設備等の設置を必要とする棟別防火対象物（条例設置を除く）

2 防火対象物の階数別状況

政令区分		用 途 別	計	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階	12 階	13 階	14 階	15 階
1	イ	劇場、映画館、演芸場													
	ロ	公会堂、集会場													
2	イ	キャバレー、カフェー													
	ロ	遊技場、ダンスホール	1	1											
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等													
	ニ	カラオケボックス、ネットカフェ													
3	イ	待合、料理店													
	ロ	飲食店													
4		百貨店、マーケット	1	1											
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所													
	ロ	下宿、寄宿舎、共同住宅	176	72	20	13	11	10	6	8	11	3	7	9	6
6	イ(1)	特定診療科名、一般病床を有するもの	1			1									
	イ(2)	特定診療科名(4人以上を入院施設有する)													
	イ(3)	イ(2)以外の入院施設。入院施設を有する助産所	2				1	1							
	イ(4)	入院施設を有しない診療所、助産所	4	3		1									
	ロ(1)	特別養護老人ホーム等	3	2			1								
	ロ(2)～(5)	救護施設、乳児院、障害者入所支援施設等													
	ハ(1)	老人デイサービスセンター等	2		1			1							
	ハ(2)	更生施設													
	ハ(3)	保育所等	3	2	1										
	ハ(4)	児童発達支援センター等													
	ハ(5)	身体障害者福祉センター等													
	ニ	幼稚園、特別支援学校													
7		小、中、高、各種学校	10	8	2										
8		図書館、博物館													
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場													
	ロ	イ以外の公衆浴場													
10		車両の停車場、発着場													
11		神社、教会の類													
12	イ	工場、作業場	7	4	1	1			1						
	ロ	映画スタジオ													
13	イ	自動車車庫、駐車場	7	2	3	2									
	ロ	飛行機格納庫													
14		倉 庫	2		2										
15		前各項に該当しない事業所	15	9	3	1	1		1						
16	イ	複合用途（特定）	32	24	4	3	1								
	ロ	複合用途（非特定）	51	37	4	1	8	1							
17		重要文化財													
計			317	165	41	23	23	13	8	8	11	3	7	9	6

備考： 対象物数=棟別件数

3 特殊防火対象物立入検査実施状況

政令区分		用 途 別	計画数	実施済	交付件数	改 善 件 数
1	イ	劇場、映画館、演芸場				
	ロ	公会堂、集会場	6	6	2	2
2	イ	キャバレー、カフェー				
	ロ	遊技場、ダンスホール	2	2	2	2
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等				
	ニ	カラオケボックス、ネットカフェ	1	1	1	
3	イ	待合、料理店				
	ロ	飲食店	7	6	6	5
4		百貨店、マーケット	7	7	1	1
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所				
	ロ	下宿、寄宿舍、共同住宅				
6	イ(1)	特定診療科名、一般病床を有するもの	1	1		
	イ(2)	特定診療科名(4人以上を入院施設有する)				
	イ(3)	イ(2)以外の入院施設。入院施設を有する助産所	3	1		
	イ(4)	入院施設を有しない診療所、助産所	4	4	3	3
	ロ(1)	特別養護老人ホーム等	8	6	3	3
	ロ(2)～(5)	救護施設、乳児院、障害者入所支援施設等				
	ハ(1)	老人デイサービスセンター等	2	2	1	1
	ハ(2)	更生施設				
	ハ(3)	保育所等	3	3		
	ハ(4)	児童発達支援センター等				
	ハ(5)	身体障害者福祉センター等	1	1		
	ニ	幼稚園、特別支援学校	4	4	1	1
7		小、中、高、各種学校	2	2		
8		図書館、博物館				
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場				
	ロ	イ以外の公衆浴場				
10		車両の停車場、発着場				
11		神社、教会の類	2	1	1	1
12	イ	工場、作業場	3	3	2	2
	ロ	映画スタジオ				
13	イ	自動車車庫、駐車場				
	ロ	飛行機格納庫				
14		倉 庫	1	1		
15		前各項に該当しない事業所	5	5	3	2
16	イ	複合用途（特定）	44	24	18	12
	ロ	複合用途（非特定）	9	3	3	2
17		重要文化財				
計			115	83	47	37

備考： 棟別件数
交付件数＝立入検査結果通知書交付件数

4 防火管理者選任・消防計画届出状況

政令区分		用 途 別	防火対象物数	防火管理者 選 任 届 出	消防計画 届 出
1	イ	劇場、映画館、演芸場			
	ロ	公会堂、集会場	31	31	31
2	イ	キャバレー、カフェー			
	ロ	遊技場、ダンスホール	2	2	2
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等			
	ニ	カラオケボックス、ネットカフェ	1	1	1
3	イ	待合、料理店			
	ロ	飲食店	14	14	14
4		百貨店、マーケット	24	24	24
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所			
	ロ	下宿、寄宿舍、共同住宅	23	22	20
6	イ(1)	特定診療科名、一般病床を有するもの	1	1	1
	イ(2)	特定診療科名(4人以上を入院施設有する)			
	イ(3)	イ(2)以外の入院施設。入院施設を有する助産所	3	3	3
	イ(4)	入院施設を有しない診療所、助産所	2	2	2
	ロ(1)	特別養護老人ホーム等	8	8	8
	ロ(2)～(5)	救護施設、乳児院、障害者入所支援施設等			
	ハ(1)	老人デイサービスセンター等	4	4	4
	ハ(2)	更生施設			
	ハ(3)	保育所等	9	8	8
	ハ(4)	児童発達支援センター等			
	ハ(5)	身体障害者福祉センター等	2	2	2
	ニ	幼稚園、特別支援学校	4	4	4
7		小、中、高、各種学校	9	9	9
8		図書館、博物館			
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場	1	1	1
	ロ	イ以外の公衆浴場			
10		車両の停車場、発着場			
11		神社、教会の類	9	7	7
12	イ	工場、作業場	6	6	6
	ロ	映画スタジオ			
13	イ	自動車車庫、駐車場			
	ロ	飛行機格納庫			
14		倉 庫			
15		前各項に該当しない事業所	13	13	13
16	イ	複合用途（特定）	27	26	26
	ロ	複合用途（非特定）	7	7	7
17		重要文化財			
計			200	195	193

5 用途別建築確認同意事務処理状況

政令 区分	用 途 別	計	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1	イ	劇場、映画館、演芸場												
	ロ	公会堂、集会場	1			1								
2	イ	キャバレー、カフェー												
	ロ	遊技場、ダンスホール												
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等												
	ニ	カラオケボックス、ネットカフェ												
3	イ	待合、料理店												
	ロ	飲食店												
4		百貨店、マーケット												
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所												
	ロ	下宿、寄宿舎、共同住宅	13	1	1	1	1	2		2	1		3	1
6	イ(1)	特定診療科名、一般病床を有するもの												
	イ(2)	特定診療科名(4人以上を入院施設有する)												
	イ(3)	イ(2)以外の入院施設。入院施設を有する助産所												
	イ(4)	入院施設を有しない診療所、助産所	1										1	
	ロ(1)	特別養護老人ホーム等												
	ロ(2)～(5)	救護施設、乳児院、障害者入所支援施設等												
	ハ(1)	老人デイサービスセンター等												
	ハ(2)	更生施設												
	ハ(3)	保育所等	1		1									
	ハ(4)	児童発達支援センター等												
	ハ(5)	身体障害者福祉センター等												
	ニ	幼稚園、特別支援学校												
7		小、中、高、各種学校												
8		図書館、博物館												
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場												
	ロ	イ以外の公衆浴場												
10		車両の停車場、発着場												
11		神社、教会の類												
12	イ	工場、作業場												
	ロ	映画スタジオ												
13	イ	自動車車庫、駐車場												
	ロ	飛行機格納庫												
14		倉 庫	3						3					
15		前各項に該当しない事業所	1		1									
16	イ	複合用途（特定）	1								1			
	ロ	複合用途（非特定）	2	1						1				
17		重要文化財												
専 用 住 宅														
併 用 住 宅														
長 屋 式 住 宅		5					1		1	2	1			
そ の 他														
計		28	1	1	3	2	2	2	4	5	3		4	1

6 危険物製造所等の施設数

総 数	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所				危 険 物 製 造 事 業 等 所
		小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
47		34	19	2	1	12		13	5		8	14

7 指定数量の倍数別・類別危険物施設数

施設別 倍数別・類別		総 数	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所			
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所
総 数		47		34	19	2	1	12		13	3	2	8
倍 数 別	5 倍 以 下	19		16	10	2	1	3		3			3
	5 倍 を 超 え 1 0 倍 以 下	6		4	3			1		2			2
	1 0 倍 を 超 え 5 0 倍 以 下	17		13	6			7		4		1	3
	5 0 倍 を 超 え 1 0 0 倍 以 下	2		1				1		1		1	
	1 0 0 倍 を 超 え 1 5 0 倍 以 下												
	1 5 0 倍 を 超 え 2 0 0 倍 以 下												
	2 0 0 倍 を 超 え 1 0 0 0 倍 以 下	3								3	3		
	1 0 0 0 倍 を 超 え 5 0 0 0 倍 以 下												
類 別	単	第 1 類											
		第 2 類											
		第 3 類											
		第 4 類	47	34	19	2	1	12		13	5		8
	独	第 5 類											
		第 6 類											
	混 在												

8 危険物規制事務処理状況

申請別 区分		計	許可申請		完 成 検 査		仮使用 承 認	廃止届
			設 置	変 更	設 置	変 更		
貯蔵所	屋 内 貯 蔵 所							
	屋 外 貯 蔵 所							
	屋外タンク貯蔵所							
	屋内タンク貯蔵所							
	地下タンク貯蔵所							
取扱所	給 油 取 扱 所							
	第一種販売取扱所	1						1
	一 般 取 扱 所	11		3		4	3	1
計		12		3		4	3	2
タ ン ク 水 張 検 査			6	タ ン ク 水 圧 検 査				
予 防 規 程 制 定 ・ 変 更 認 可 申 請 書								3
危 険 物 保 安 監 督 者 選 任 ・ 解 任 届								10
危 険 物 仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱 承 認 申 請								

9 危険物製造所等の手数料調定額

(単位:円)

年度別 区分		令和4年度	令和5年度	増・減(－)
許 可 手 数 料	設置許可	72,000		-72,000
	変更許可	260,000	58,500	-201,500
完 成 検 査 手 数 料		133,500	39,000	-94,500
タ ン ク 検 査 手 数 料	水 張	48,000	36,000	-12,000
	水 圧			
仮 使 用 承 認 手 数 料		59,400	16,200	-43,200
仮貯蔵・仮取扱承認手数料				
計		572,900	149,700	-423,200

10 危険物等委託事務収受取扱状況

種 別	件 数	手数料（円）
危険物取扱者保安講習受講申請書	11	1,320
危険物取扱者保安講習申請事務連絡経費	2	9,000
計	13	10,320

11 危険物製造所等の立入検査実施状況

製造所等の別 立入検査状況	総 数	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所			
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	第一 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所
施 設 数	47		34	19	2	1	12		13	5		8
立 入 検 査 件 数	37		28	19	1		8		9	1		8
改 善 指 示 件 数												
改 善 件 数												

12 高圧ガス事業所の施設数

第一種製造者	第二種製造者	第一種貯蔵所	第二種貯蔵所	販売業者
9	39	1	5	34

13 高圧ガス関係事務処理状況

申請・届書名	件数
高圧ガス製造事業届出書	2
高圧ガス製造施設等変更許可申請書	2
高圧ガス製造開始届出書	0
高圧ガス製造廃止届出書	3
製造施設完成検査申請書	1
高圧ガス販売事業届出書	1
危害予防規定届書	0
高圧ガス保安統括者届出書	0
高圧ガス保安技術管理者等届出書	0
冷凍保安責任者届出書	0
高圧ガス保安統括者代理者届出書	0
保安検査申請書	0
高圧ガス保安協会等保安検査受検届出書	5
保安検査結果報告書	5
高圧ガス変更届出書	1
計	20

14 液化石油ガス関係事務処理状況

届書名	件数
液化石油ガス設備工事届書	0
計	0

15 高圧ガス施設等の立入検査実施状況

	総 数	第 一 種 製 造 所	第 二 種 製 造 所	第 一 種 貯 蔵 所	第 二 種 貯 蔵 所	販 売 業 者	高 圧 ガ ス そ の 他 の 消 費 者	特 定 液 化 石 油 ガ ス 設 備 工 事 事 業 者
施 設 数	148	9	39	1	5	34	59	1
立入検査件数	14						14	
改善指示件数	0							
改 善 件 数	0							

16 玩具煙火販売店等の立入検査実施状況

件数	改善指示件数	改善件数
14	3	3

17 露店等の開設に伴う立入検査の実施状況

件数	改善指示件数	改善件数
6	0	0

18 適マーク制度の適用状況

対象物数	適マーク適用対象物
0	0

19 各種届出状況

届 出 の 別	件 数	届 出 の 別	件 数
防火管理者選任（解任）届	122	工 事 中 の 消 防 計 画 書	70
消 防 計 画 作 成 （ 変 更 ） 届	115	露 天 等 開 設 届 出 書	18
消 防 訓 練 実 施 計 画 書	230	少 量 危 険 物 等 貯 蔵 取 扱 届	8
消 防 用 設 備 等 計 画 書	12	少 量 危 険 物 等 貯 蔵 取 扱 廃 止 届	0
工事整備対象設備等着工届出書	103	火 災 と ま ぎ ら わ し い 行 為 の 届	8
消 防 用 設 備 等 設 置 届	118	催 物 の 開 催 届	0
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	112	煙 火 打 上 げ 届	2
消防用設備等点検結果報告書	511	水 道 断 ・ 減 水 届	10
改 善 （ 計 画 ） 報 告 書	81	道 路 占 用 ・ 工 事 届	155
計			1,675

20 広報活動実施状況

区 分	回 数	参 加 者 数 等	
火 災 予 防 行 事 等	47	4723	人
防 火 訪 問	10	207	人
防 火 教 室 （ 訓 練 含 む ）	39	954	人
車 両 広 報	10	10	人
広報紙・ホームページ掲載等広報	53	—	人
幼 年 消 防 ク ラ ブ 行 事	18	2354	人
少 年 少 女 消 防 ク ラ ブ 行 事	25	388	人
女 性 （ 婦 人 ） 防 火 ク ラ ブ 行 事	6	56	人
消 防 署 見 学	6	542	人

17 各種防火クラブ結成等の状況

(1) 幼年消防クラブ

(令和5年4月1日現在)

ク ラ ブ 名 称	結 成 年 月 日	クラブ員数
府 中 ひ か り 幼 稚 園	昭和60年11月19日	180
つ ば め	昭和60年11月22日	306
府 中 ひ か り 保 育 園	昭和61年11月5日	178
府 中 南 幼 稚 園	昭和61年11月6日	282
桃 山 幼 稚 園	昭和61年11月15日	68
若 竹 保 育 園	昭和62年6月1日	159
金 剛 保 育 園	昭和62年7月18日	205
第 二 府 中 ひ か り 保 育 園	昭和63年4月1日	220
ピ ッ コ ロ ゴ ー ド 保 育 園	平成5年6月28日	168
り ゅ う せ ん 幼 稚 園	平成26年10月1日	148
こ ば と 幼 稚 園	平成27年7月1日	107
こ ん ご う さ く ら 保 育 園	令和3年4月1日	125
計	12クラブ	2,146 人

(2) 少年消防クラブ

(令和5年4月1日現在)

ク ラ ブ 名 称	結 成 年 月 日	クラブ員数
府 中 町 少 年 少 女 消 防 ク ラ ブ	平成10年7月18日	28 人

(3) 婦人防火クラブ

(令和5年4月1日現在)

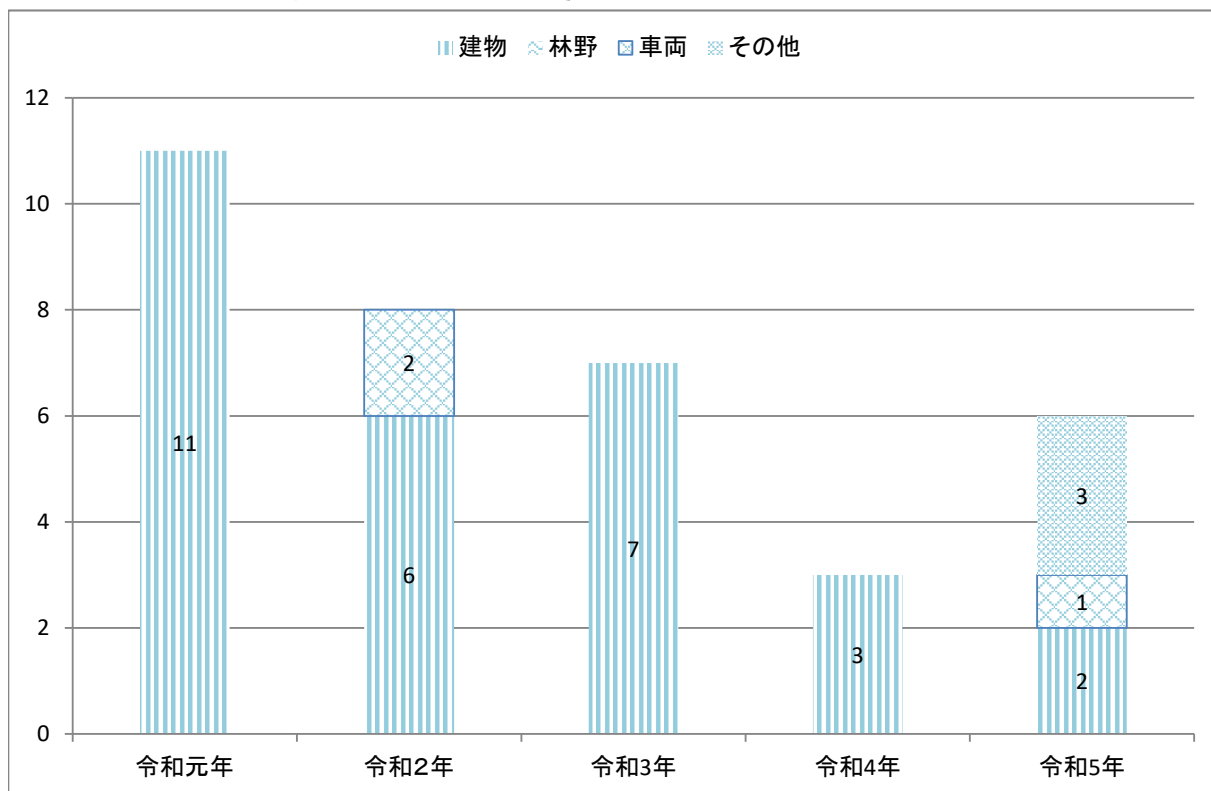
ク ラ ブ 名 称	結 成 年 月 日	クラブ員数
府 中 町 婦 人 消 防 隊	平成5年5月17日	80
府 中 町 女 性 会 防 火 ク ラ ブ	平成5年5月26日	105
計	2クラブ	185 人

火災統計

1 令和5年火災発生状況

(1) 火災件数	6件	
建物件数	2件	
林野火災	0件	
車両火災	1件	
その他火災	3件	
(2) 焼損棟数	2棟	
全焼	0棟	
半焼	0棟	
部分焼	0棟	
ぼや	2棟	
爆発	0棟	
(3) り災世帯と人員		
全損	0世帯	} 1世帯 り災人員 2人
半損	0世帯	
小損	1世帯	
(4) 焼損面積		
建物	床面積 0 m² 表面積 0 m²	
林野	0 a	
(5) 死傷者数	死者 0人・負傷者 0人〈30日死者0人〉	
(6) 火災損害額	366 千円	
建物	建物 0 千円 収容物 284 千円	
林野	0 千円	
車両	18 千円	
その他	64 千円	
爆発	0 千円	
(7) 人口1万人当たり出火件数	≒	1.14 件
(8) 1件当たりの火災損害額	≒	61 千円
(9) 建物火災1件当たりの焼損床面積	≒	0.0 m ²
(10) 月平均出火件数	=	0.50 件

2の1 過去5年間の火災発生状況図



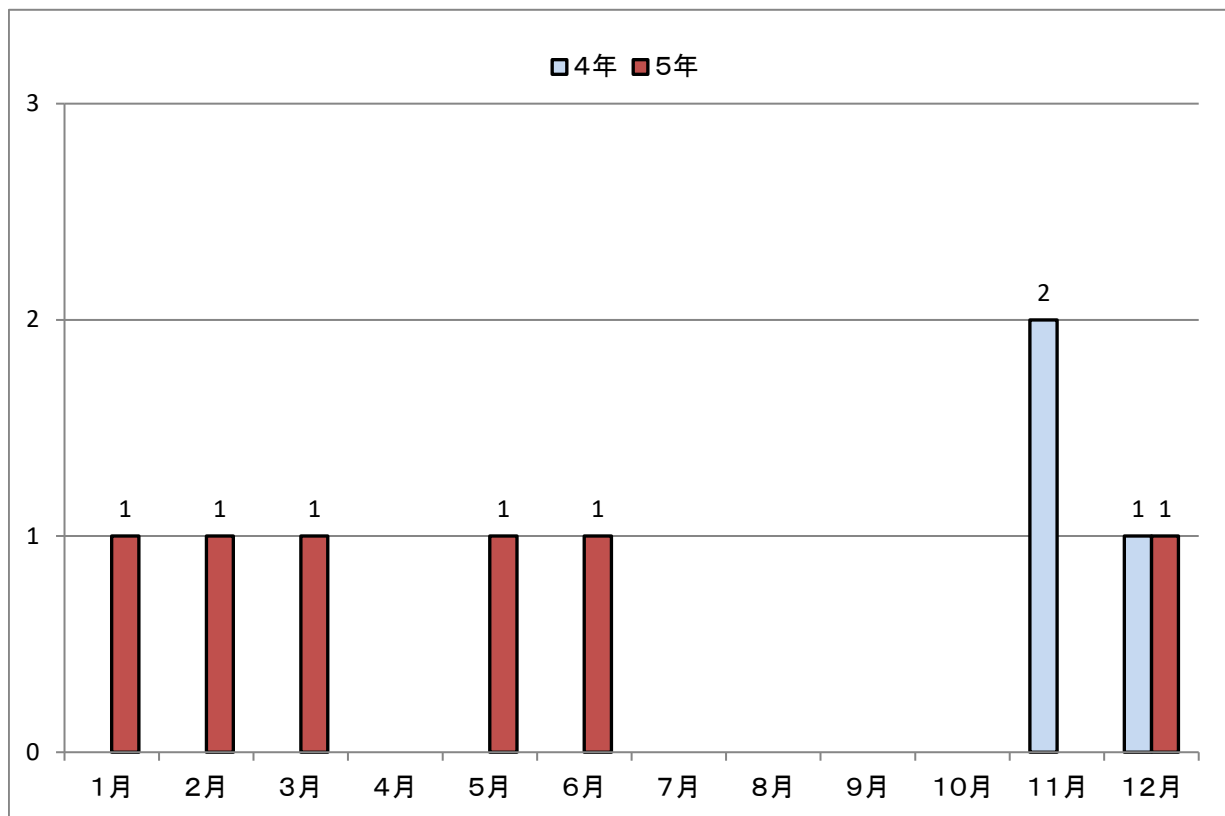
2の2 過去5年間の火災発生状況

区分 \ 年別			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
火災件数			11	8	7	3	6
焼損面積	建物	床面積	378	2	301	2	
		m ² 表面積	73		116		
	林野	(a)					
損害額(千円)			33,573	638	53,770	12	366

火災種別	建物	11	6	7	3	2
	林野					
	車両		2			1
	その他					3
焼損棟数	全焼	5		3	1	
	半焼	1		1		
	部分焼	5	1	6		
	ぼや	10	5	4	2	2
	爆発					
死傷者	死者	3				
	負傷者	5〈 〉	3〈 〉	2〈 〉	2〈 〉	0〈 〉

※ 負傷者の〈 〉は30日死者を表す。

3の1 月別火災発生状況図



3の2 月別火災発生状況

内訳 月別	火災 件数	火災種別				焼損面積			焼損棟数					り災世帯数			り災 人員	死 者	負傷 者	
		建物	林野	車両	その他	建物	m ²	林	全焼	半焼	部分焼	ぼや	爆発	全損	半損	小損				
						床面積	表面積	a												
1月	1	1										1								〈 〉
2月	1	1										1					1	2		〈 〉
3月	1				1															〈 〉
4月																				〈 〉
5月	1				1															〈 〉
6月	1			1																〈 〉
7月																				〈 〉
8月																				〈 〉
9月																				〈 〉
10月																				〈 〉
11月																				〈 〉
12月	1				1															〈 〉
計	6	2	0	1	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	2	0	0	〈 〉

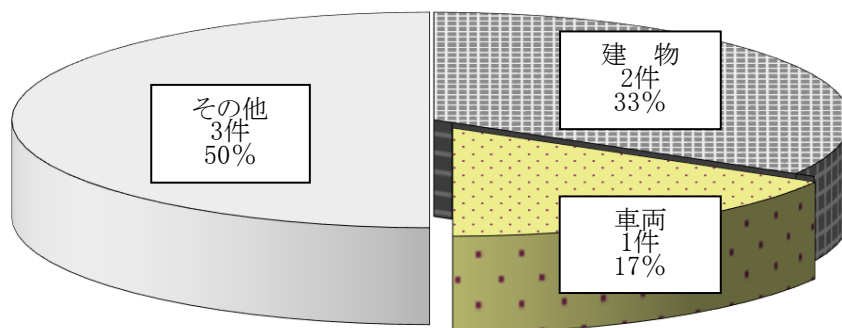
※負傷者の〈 〉は30日死者を表す。

3の3 月別火災発生状況

(続き)

種別 月別	火 災 損 害 見 積 額 (千円)						計 (千円)
	建 物	収容物	林 野	車 両	その他	爆 発	
1 月		282			44		326
2 月		2					2
3 月							
4 月							
5 月							
6 月				18			18
7 月							
8 月							
9 月							
10月							
11月							
12月					20		20
計		284		18	64		366

4 火災種別発生状況図

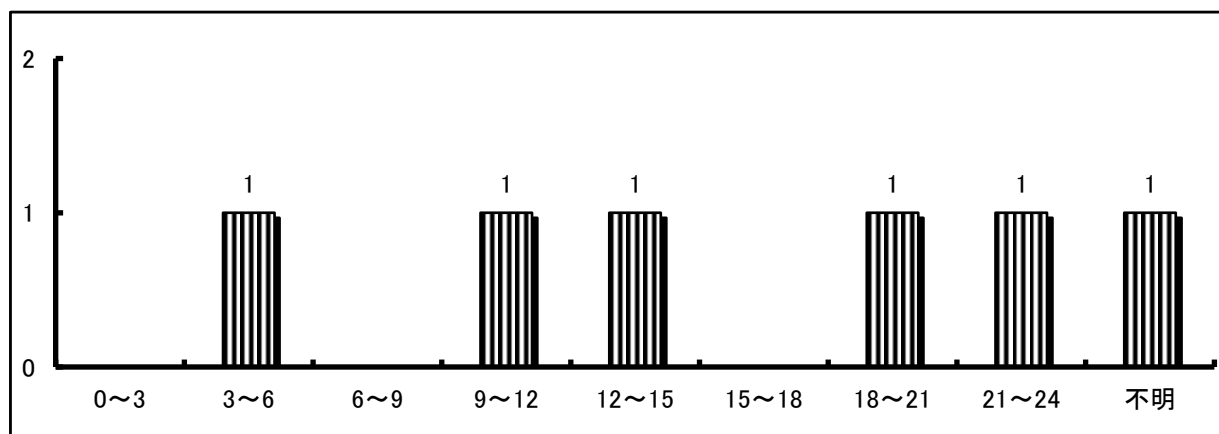


5の1 時間別火災発生状況

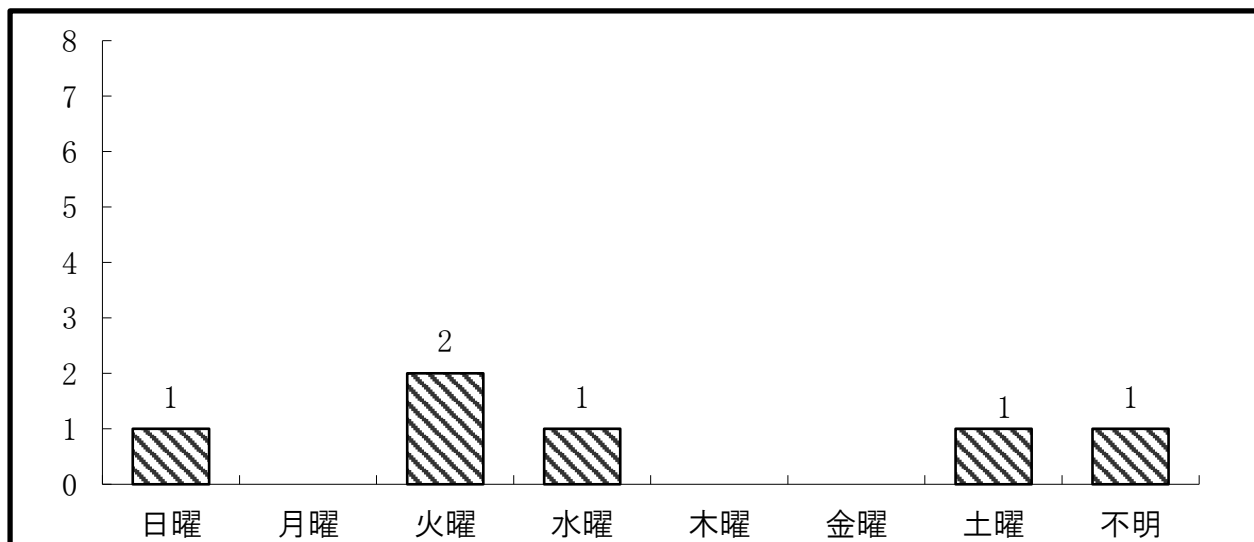
内訳 時間別	火災 件数	火災種別				焼損面積			焼損棟数					り災世帯数			り災 人員	死 者	負傷 者
		建物	林野	車両	その他	㎡		林野 a	全焼	半焼	部分焼	ぼや	爆発	全損	半損	小損			
						床面積	表面積												
0 ～ 1																			< >
1 ～ 2																			< >
2 ～ 3																			< >
3 ～ 4																			< >
4 ～ 5	1				1														< >
5 ～ 6																			< >
6 ～ 7																			< >
7 ～ 8																			< >
8 ～ 9																			< >
9 ～ 10	1			1															< >
10 ～ 11																			< >
11 ～ 12																			< >
12 ～ 13																			< >
13 ～ 14																			< >
14 ～ 15	1				1														< >
15 ～ 16																			< >
16 ～ 17																			< >
17 ～ 18																			< >
18 ～ 19																			< >
19 ～ 20																			< >
20 ～ 21	1	1										1					1	2	< >
21 ～ 22																			< >
22 ～ 23	1	1										1							< >
23 ～ 24																			< >
不 明	1				1														< >
計	6	2	0	1	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	2	0	< 0 >

※負傷者の〈 〉は30日死者を表す。

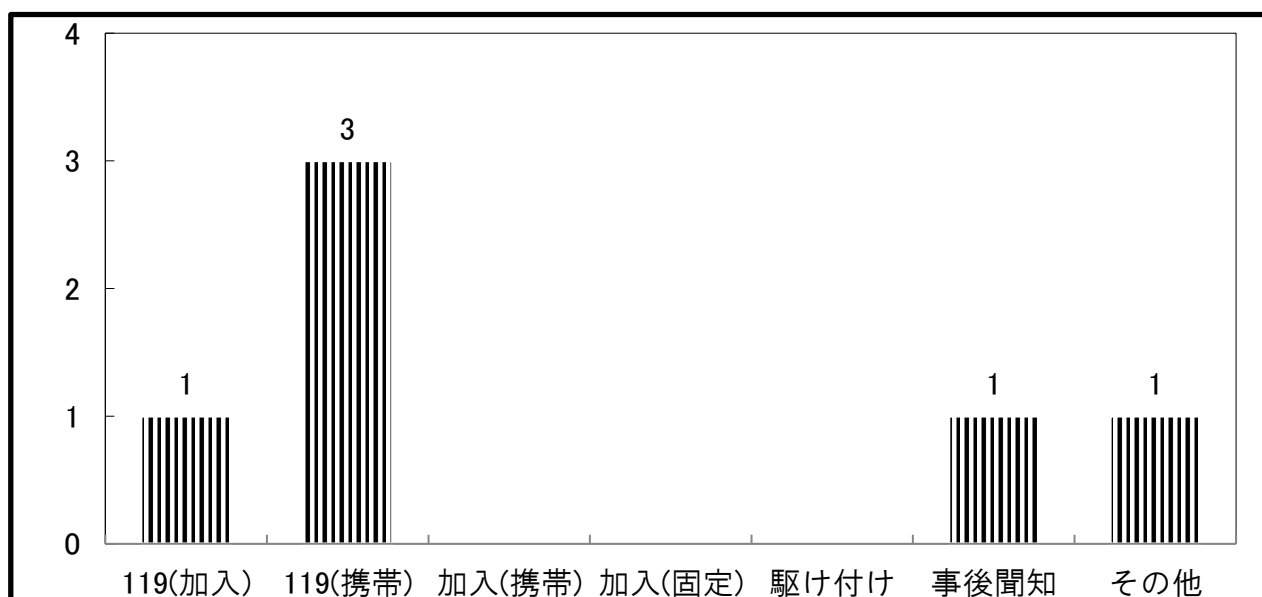
5の2 時間別火災発生状況図



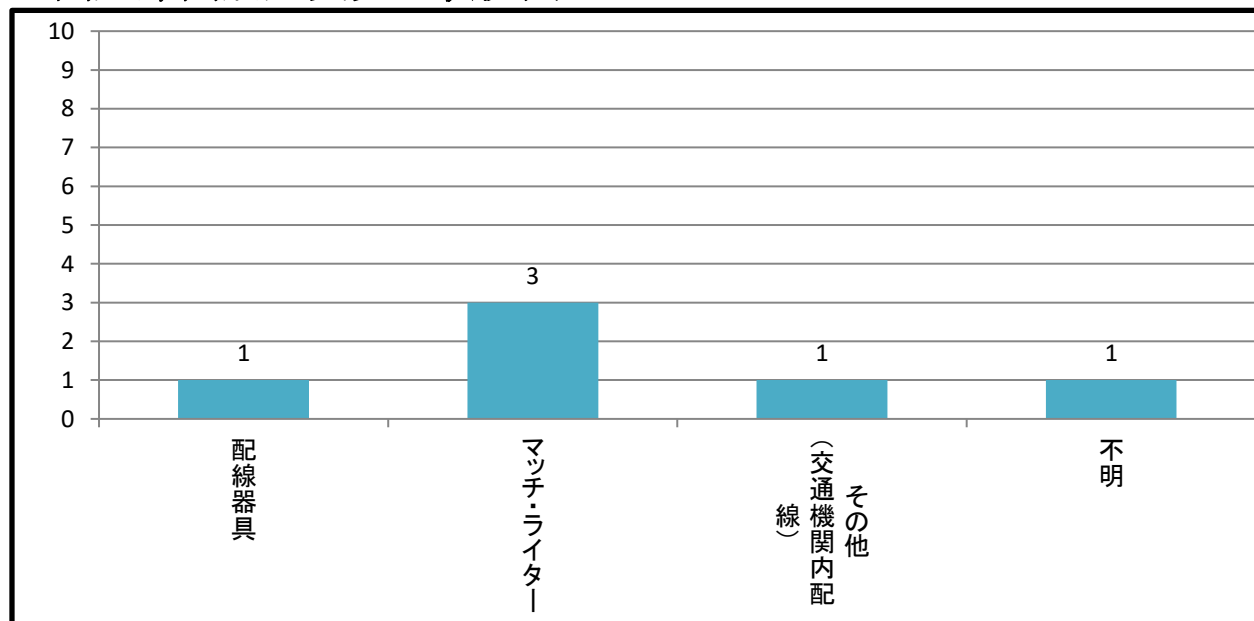
6の1 曜日別火災発生状況図



6の2 覚知別火災発生状況図



7 出火原因別火災発生状況図



8 火災種別出火原因状況

出火原因 \ 火災種別	建 物	林 野	車 両	その他	計
こ ん ろ					0
た ば こ					0
放 火					0
放 火 の 疑 い					0
ス ト ー ブ					0
電 灯 電 話 等 の 配 線					0
配 線 器 具	1				1
電 気 機 器					0
火 遊 び					0
灯 火					0
電 気 装 置					0
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー				3	3
た き 火					0
溶 接 機 ・ 切 断 機					0
煙 突 ・ 煙 道					0
焼 却 炉					0
取 灰					0
炉					0
火 入 れ					0
ボ イ ラ ー					0
か ま ど					0
こ た つ					0
排 気 管					0
内 燃 機 関					0
衝 突 に よ る 火 花					0
ガスボンベ（カセット用）					0
リ チ ウ ム 電 池					0
その他（交通機関内配線）			1		1
不 明	1				1
合 計	2	0	1	3	6

警 防

1 消防機械の現勢

呼 称	車 種	車 名 ・ 型 式	排気量	ポ ン プ		定員	車 齢
		登 録 年		型 式	放水量		
1 号 車	災 害 対 応 特 種 消防ポンプ自動車 (水槽1,100 ^{リットル})	日野 TKG-XZU685M H31年1月	4,000cc	モリタ 1段ボリュート	毎分 2,320 ^{リットル}	5	5
2 号 車	普 通 消 防 ポンプ自動車 (水槽1,300 ^{リットル})	日野 TKG-XZU685M H30年11月	4,000cc	長野ポンプ 2段タービン	毎分 2,693 ^{リットル}	5	5
3 号 車	普 通 消 防 ポンプ自動車	日野 BDG-XZU378M H19年2月	4,000cc	吉谷機械製作所 2段タービン	毎分 2,350 ^{リットル}	5	17
4 号 車	可搬消防ポンプ 積 載 車	マツダ DBF-SLP2L R2年1月	1,798cc	トーハツ 1段タービン	毎分 1,000 ^{リットル}	4	4
は し ご 車	は し ご 付 (30m) 消 防 自 動 車	日野 KC-FR4FPFA H11年3月	20,780cc	-	-	6	25
救助工作車	Ⅱ 型 救 助 工 作 車	日野 BDG-GD7JGWA改 H23年3月	6,400cc	-	-	6	13
救 急 車 1 号	高規格救急車	ニッサン CBF-CS8E26改 R4年3月	2,480cc	-	-	7	2
救 急 車 2 号	高規格救急車	トヨタ CBF-TRH-226S H29年2月	2,690cc	-	-	7	7
救 急 車 3 号	高規格救急車	トヨタ CBF-TRH-226S H21年12月	2,690cc	-	-	7	14
救 急 車 4 号	高規格救急車	ニッサン GE-FLGE 50 H13年6月	3,270cc	-	-	7	22
指 揮 車	乗 用 車	ニッサン LDF-VW6E26 H28年11月	2,480cc	-	-	6	7
広報調査車	乗用・貨物車	トヨタ 5BF-S403M R3年3月	1,500cc	-	-	5	3

2 消防水利の現況

水利種別		内 訳	数
消 火 栓	公 設	7 5 mm	136
		1 0 0 mm	655
		1 5 0 mm	209
		2 0 0 mm	63
		2 5 0 mm	6
		3 0 0 mm	11
		4 0 0 mm	6
		6 0 0 mm	0
		小 計	1, 086
	私 設	1 0 0 mm	4
		1 2 5 mm	5
		1 5 0 mm	16
		3 0 0 mm	1
		小 計	26
	中 計		1, 112
防 火 水 槽	公 設	20～40m ³ 未満	3
		40～1, 00m ³ 未満	33
		小 計	36
	私 設	20～40m ³ 未満	3
		40～100m ³ 未満	30
		100m ³ 以上	5
		小 計	38
	中 計		74
プ ー ル		7	
池		0	
合 計		1, 193	

3 消防隊の出動状況

種別 \ 区分	出動 回数	延べ 人員
火 災	10	83
救 助	30	130
風 水 害 等 の 災 害	1	7
演 習 訓 練 等	84	353
警 防 調 査	107	328
火 災 調 査	7	27
特 別 警 戒	6	22
捜 索	0	0
誤 報 等	20	105
そ の 他	160	457
合 計	425	1,512

4 消防通信施設の現況

無線局種別	数	呼 出 名 称	出力	備 考
基地局	1	ふちゅうしょうぼうごさそうざん	20W・5W	電波区分
固定局	8	ふちゅうちようひろしまし	13mW・130μW	統制波1 (デジタル)
		ふちゅうちようひろしま	79mW・130μW	統制波2 (デジタル)
		ふちゅうちようごさそうざん	79mW・160mW・20mW	統制波3 (デジタル)
		ふちゅうちようはたとげ	13mW・25mW	主運用波1 (デジタル)
		ふちゅうちようあさみなみしょうぼう	1.3mW・20mW・25mW	主運用波2 (デジタル)
		ふちゅうちようふくおうじやま	7.9mW・100mW	主運用波3 (デジタル)
		ふちゅうちようくらたにやま	160mW・100mW	主運用波4 (デジタル)
		ふちゅうちようぼうさいせんたー	7.9mW・1.3mW	主運用波5 (デジタル)
陸 上 移 動 局	卓上型 3	ふちゅうしょうぼう1	5W・10W	主運用波6 (デジタル)
		ふちゅうほんぶ	5W・10W	主運用波7 (デジタル)
		ふちゅうちようしょうぼうしよ	5W・10W	活動波1 (デジタル)
	車載型 16	ふちゅう 1	10W	活動波2 (デジタル)
		ふちゅう 2	10W	防災総合波 (アナログ)
		ふちゅう 3	10W	署活動波1 (アナログ)
		ふちゅう 4	10W	署活動波2 (アナログ)
		ふちゅう 5	10W	緊急消防援助隊波1 (アナログ)
		ふちゅうしきしゃ 1	10W	緊急消防援助隊波2 (アナログ)
		ふちゅうしきしゃ 2	10W	
		ふちゅうはしご 1	10W	
		ふちゅうきゅうこう 1	10W	
		ふちゅうきゅうきゅう 1	10W	
		ふちゅうきゅうきゅう 2	10W	
		ふちゅうきゅうきゅう 3	10W	
		ふちゅうきゅうきゅう 4	10W	
		ふちゅうぶんだん 1	10W	
		ふちゅうぶんだん 2	10W	
		ふちゅうぶんだん 3	10W	
	可搬型 1	ふちゅうしき 10	10W	
	携帯型 22	ふちゅう 101	2W	
		ふちゅう 102	2W	
		ふちゅう 103	2W	
		ふちゅう 104	2W	
		ふちゅう 105	2W	
		ふちゅう 106	2W	
		ふちゅう 107	2W	
		ふちゅう 108	2W	
		ふちゅう 109	2W	
		ふちゅう 201	2W	
		ふちゅう 202	2W	
		ふちゅう 203	2W	
		ふちゅう 204	2W	
		ふちゅう 301	2W	
		ふちゅう 302	2W	
		ふちゅう 303	2W	
		ふちゅうしき 1	2W	
		ふちゅうしき 2	2W	
		ふちゅうしき 3	2W	
		ふちゅうしき 4	2W	
		ふちゅうしき 5	2W	
		ふちゅうしき 6	2W	
	署活動用 4	ふかつしき 1	1W	
		ふかつしき 2	1W	
		ふかつしき 3	1W	
		ふかつしき 5	1W	

5 器具装具等の現況

器具		消防署	消 防 団					合 計
			本団	1分団	2分団	3分団	小 計	
消 火 用 器 具	電 動 ホ ー ス カ ー	2						2
	ホ ー ス カ ー	-	-	1	1	1	3	3
	ホ ー ス バ ッ ク	48	-	5	11	5	21	69
	ホ ー ス	40mm	45					45
		50mm	79					79
		65mm	170	-	52	57	164	334
	筒 先	40mm	9					9
		50mm	20					20
		65mm	4	-	9	8	10	27
		高発泡	1					1
		低発泡	1					1
	二 又 分 岐 金 具	50mm	3					3
		65mm	2					2
		マルチ	9	-	4	3	2	9
	集 水 管	1						1
	ス タ ン ド パ イ プ	4	-	2	2	2	6	10
	ホ ー ス 背 負 器	6						6
一 般 救 助 用 器 具	か ぎ 付 き は し ご	2						2
	三 連 は し ご	4						4
	二 つ 折 り は し ご	4	-	2	2	1	5	9
	ワ イ ヤ ー は し ご	1						1
	レスキューショット	1						1
	救 助 用 縛 帯	4						4
	マンホール式救助器具	1						1
重 排 除 量 用 器 具	可 搬 式 ウ イ ン チ	1						1
	エ ア ー ジ ャ ッ キ	5						5
	油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	1						1
	油 圧 ラ ム シ リ ン ダ ー	1						1
	チェンブロック	1						1
切 断 用 器 具	エ ア ー カ ッ タ ー	1						1
	油 圧 カ ッ タ ー	1						1
	チ ェ ン ソ ー	3						3
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	3						3
	エ ア ソ ー	1						1
	ボルトクリッパー	10	-	1	1	1	3	13
	コ ン ビ ツ ー ル	2						2
破 壊 用 器 具	ペダルカッター	1						1
	と び 口	12	-	6	8	12	26	38
	か け 矢	11	-	2	3	4	9	20
	金 ハ ン マ ー	7	-	1	2	2	5	12
	金 て こ	7	-	1	1	1	3	10
	お の の	6	-	3	4	1	8	14
万 能 お の の		17	-	2	2	1	5	22

所属別 器具		消防署	消 防 団					合 計
			本団	1 分団	2 分団	3 分団	小 計	
破壊用器具	削 岩 機	1						1
	ハ ン マ ド リ ル	1						1
	ハ リ ガ ン ツ ー ル	4						4
	ス ト ラ イ カ ー	1						1
測定用器具	可 燃 性 ガ ス 測 定 器	1						1
	有 毒 ガ ス 測 定 器	2						2
	有 毒 ガ ス 判 定 キ ャ ッ ト	2						2
	検 電 器	3						3
呼吸保護用器具	空 気 呼 吸 器	25						25
	送 排 風 機	3						3
隊員保護用器具	墜 落 制 止 用 器 具 (胴 ベ ル ト 型)	40						40
	墜 落 制 止 用 器 具 (ハ ー ネ ス 型)	7						7
	耐電服 (上下・長靴)	2						2
	耐 電 用 ゴ ム 手 袋	7						7
	防 塵 メ ガ ネ	60	-	5	5	5	15	75
	携 帯 警 報 器	18						18
	化 学 防 護 服	10						10
	陽 圧 式 化 学 防 護 服	3						3
水難救助用器具	救 命 胴 衣	41	3	24	24	24	75	116
	救 命 ボ ー ト	3						3
	救 命 浮 環	9						9
	ス バ リ セ ッ ト	2						2
照明器具	発 電 機	7	-	1	1	1	3	10
	投 光 器	5	-	2	2	2	6	11
消火薬剤等	流 出 油 処 理 剤	43kg						43kg
	化 学 消 火 剤	0.16kℓ						0.16kℓ
林野火災用器具	腰 ナ タ	8	-	2	5	7	14	22
	の こ	19	-	2		3	5	24
	ス コ ッ プ	55	-	9	17	4	30	85
	か ま	45	-	3	2	7	12	57
	背 負 式 手 動 ポ ン プ	30						30
	組 立 式 水 槽	7						7
	双 眼 鏡	1						1
	水 筒	75						75
その他	担 架	20	-	4	3	3	10	30
	ヘ ル メ ッ ト	60		25	25	25	75	135
	防水シート (サルベージシート)	20						20
	ヘ ッ ド ラ イ ト	60	-	11	10	10	31	91
	携 帯 ラ イ ト	34	-	20	10	10	40	74
	携 帯 拡 声 器	11	-	2	2	2	6	17
	寝 袋	11	3	24	24	24	75	86
	防 火 衣	63	3	19	19	19	60	123

6 地区別初期消火用器具配置状況

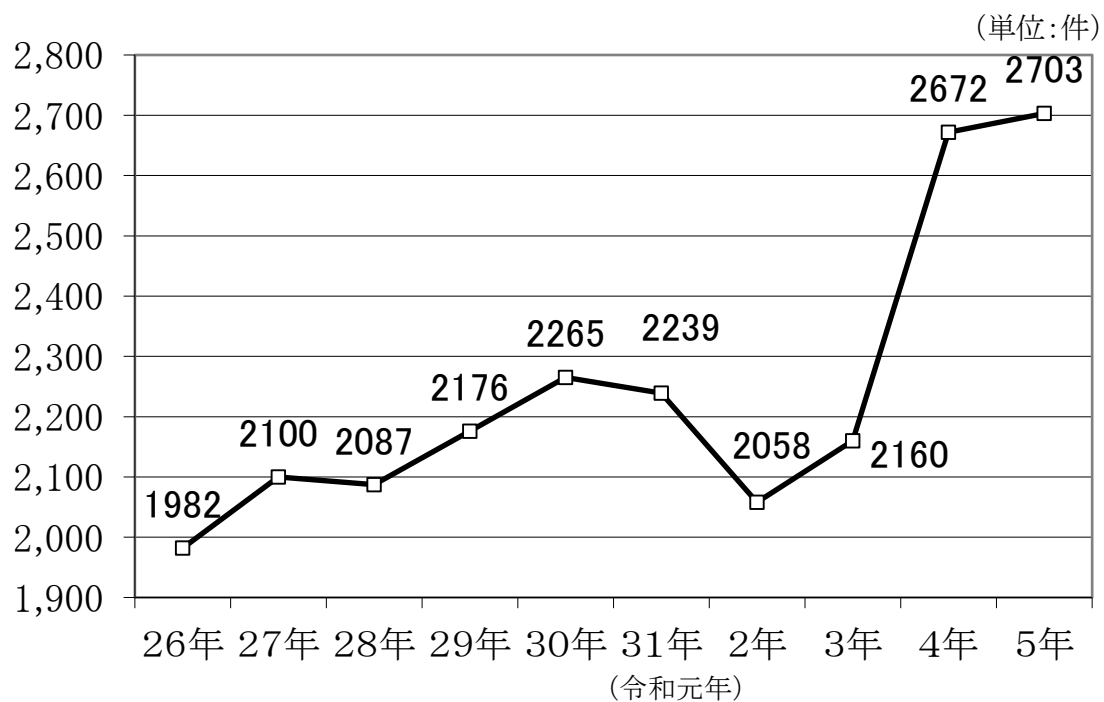
第1分団管内		第2分団管内		第3分団管内	
地 区 別	数	地 区 別	数	地 区 別	数
桜 ケ 丘	3	宮 の 町 一 丁 目	1	緑 ケ 丘	2
清 水 ケ 丘	3	宮 の 町 三 丁 目	3	千 代	3
城 ケ 丘	7	宮 の 町 四 丁 目	4	鹿 籠 一 丁 目	4
みくまり一丁目	3	八 幡 一 丁 目	1	鹿 籠 二 丁 目	3
みくまり二丁目	4	八 幡 二 丁 目	2	桃 山 一 丁 目	2
みくまり三丁目	4	八 幡 三 丁 目	1	桃 山 二 丁 目	3
石 井 城 一 丁 目	3	八 幡 四 丁 目	1	柳 ケ 丘	5
石 井 城 二 丁 目	5	瀬戸ハイム一丁目	1	青 崎 東	3
鶴 江 一 丁 目	1	瀬戸ハイム二丁目	2	青 崎 中	7
鶴 江 二 丁 目	3	瀬戸ハイム四丁目	1	青 崎 南	2
本 町 二 丁 目	1	浜 田 本 町	1		
本 町 三 丁 目	2	浜 田 二 丁 目	3		
本 町 五 丁 目	2	浜 田 三 丁 目	2		
山 田 一 丁 目	3	茂 陰 一 丁 目	1		
山 田 二 丁 目	6	茂 陰 二 丁 目	1		
山 田 三 丁 目	1				
山 田 四 丁 目	2				
小 計	53	小 計	25	小 計	34
合 計			112		

※配置器具の内訳（1箇所につき）

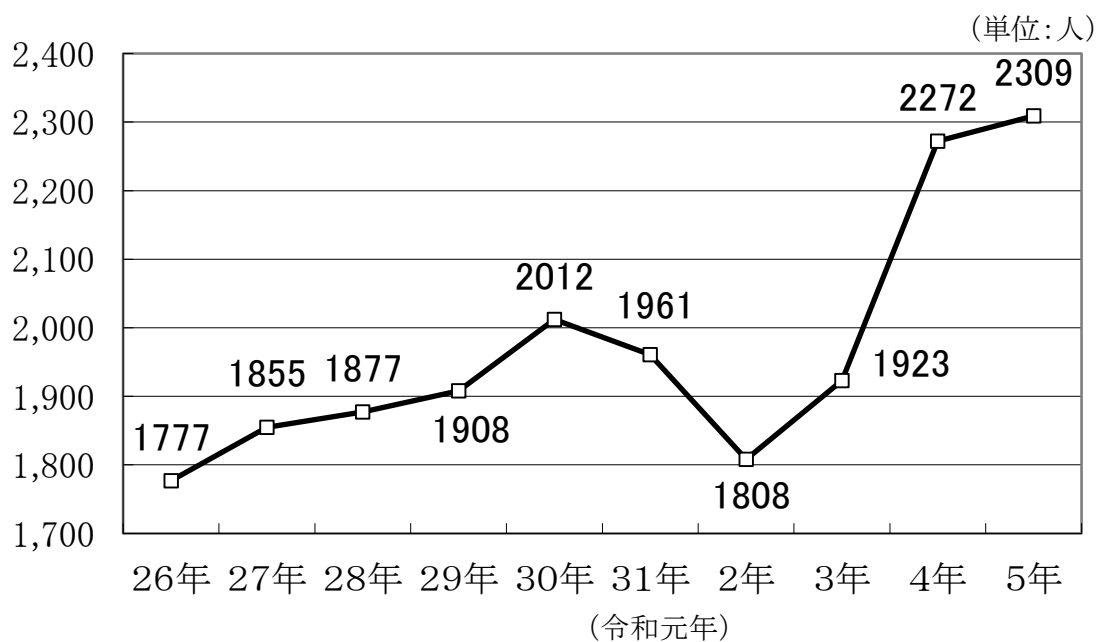
格 納 箱	1 個
消 防 用 ホ ー ス	3 本
ス タ ン ド パ イ プ	1 本
管 鎗	1 本
開 閉 器	1 本

救急・救助

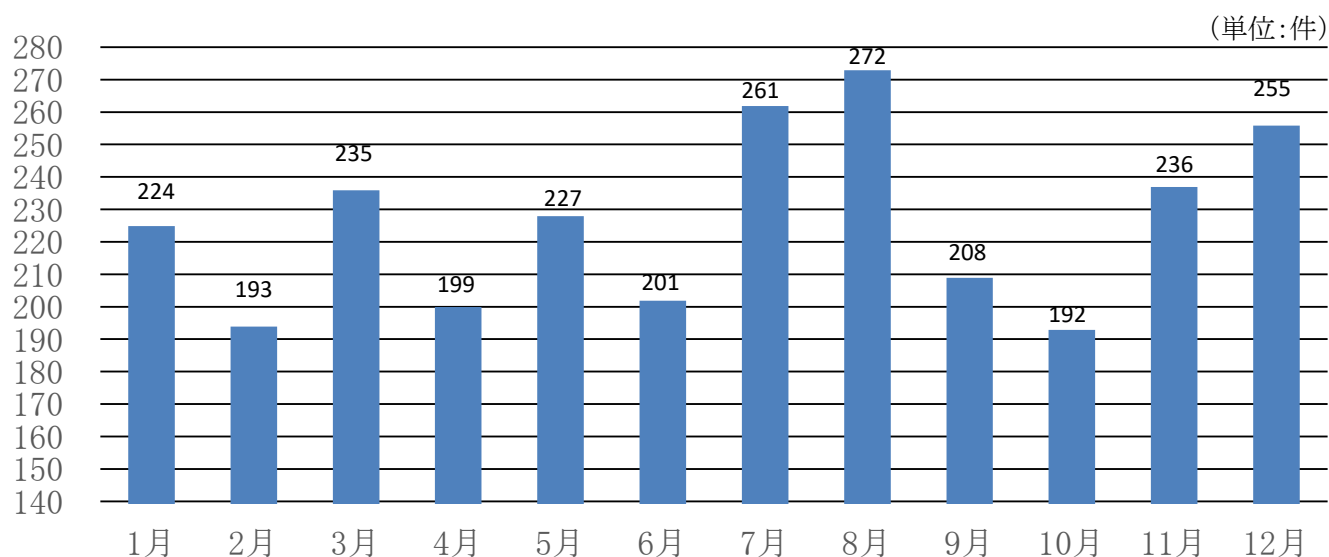
1 出場件数の推移(過去10年)



2 搬送人員の推移(過去10年)



3 月別救急出場状況



4 月別救急出場件数(救急事故種別)

(単位:件)

月 別	合 計	救 急 事 故 種 別													
		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 輸 送	そ の 他
1月	224	0	0	0	5	2	2	50	0	1	151	11	0	0	2
2月	193	0	0	0	5	1	1	34	0	1	130	21	0	0	0
3月	235	0	0	0	12	0	2	55	0	1	140	25	0	0	0
4月	199	0	0	0	10	2	1	36	0	2	128	18	0	0	2
5月	227	0	0	0	12	1	1	39	0	3	142	29	0	0	0
6月	201	0	0	0	18	0	0	30	1	1	123	25	0	0	3
7月	261	0	0	0	13	2	2	34	4	4	174	25	0	0	3
8月	272	0	0	0	12	2	1	34	1	4	185	30	0	0	3
9月	208	0	0	0	11	1	2	35	0	1	133	23	0	0	2
10月	192	0	0	0	4	0	0	33	0	2	129	21	0	0	3
11月	236	0	0	0	10	0	1	47	1	0	152	22	0	0	3
12月	255	0	0	0	17	1	0	39	2	3	160	28	0	0	5
計	2703	0	0	0	129	12	13	466	9	23	1747	278	0	0	26

5 月別救急搬送人員状況

(単位:人)

月 別	合 計	救 急 事 故 種 別											
		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
1 月	194	0	0	0	4	2	2	45	0	0	130	11	0
2 月	164	0	0	0	4	0	1	30	0	0	108	21	0
3 月	196	0	0	0	8	0	1	45	0	1	117	24	0
4 月	160	0	0	0	6	2	1	33	0	2	98	18	0
5 月	204	0	0	0	9	1	1	31	0	2	132	28	0
6 月	168	0	0	0	11	0	0	24	1	1	106	25	0
7 月	212	0	0	0	10	1	2	28	3	1	142	25	0
8 月	233	0	0	0	10	2	1	30	0	2	159	29	0
9 月	178	0	0	0	8	0	2	31	0	0	114	23	0
10月	172	0	0	0	3	0	0	30	0	1	117	21	0
11月	203	0	0	0	8	0	1	38	1	0	133	22	0
12月	225	0	0	0	14	1	0	34	2	2	145	27	0
計	2,309	0	0	0	95	9	12	399	7	12	1501	274	0

6 年齢別救急搬送状況

(単位:件)

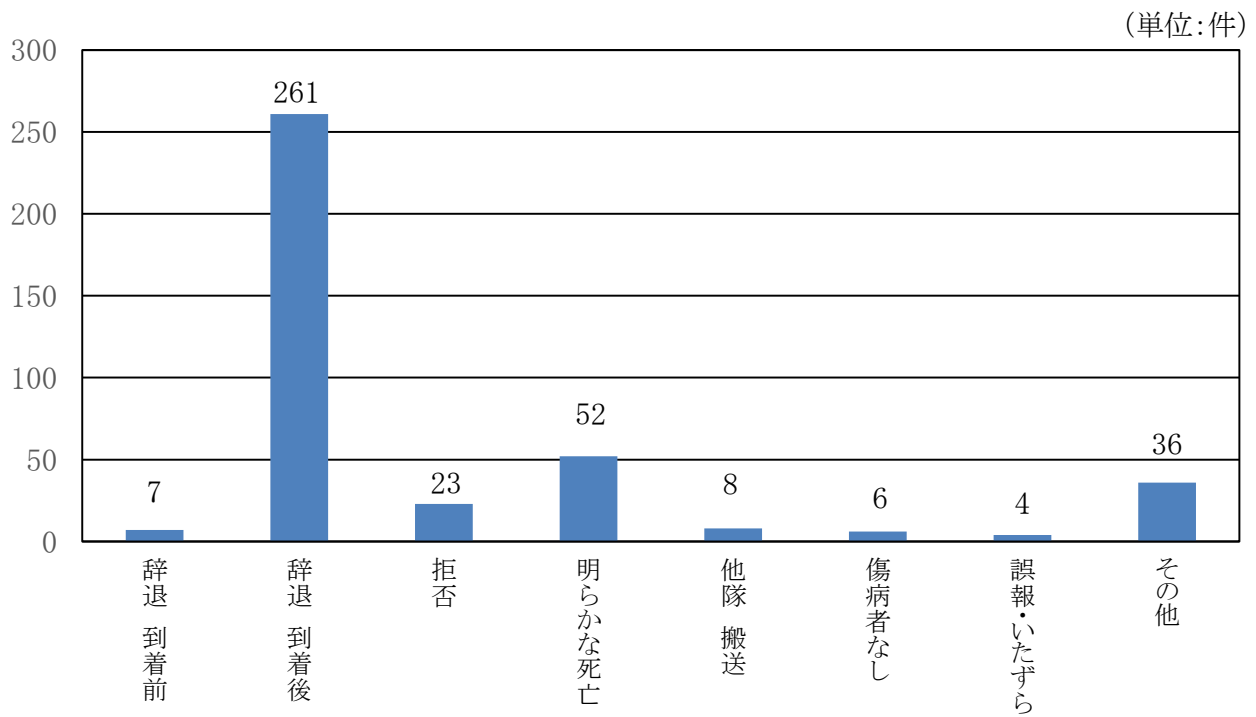
年 齢 別	合 計	救 急 事 故 種 別											
		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
新生児	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	21	0
乳幼児	156	0	0	0	1	0	0	30	0	0	124	1	0
少 年	81	0	0	0	15	0	9	5	0	0	48	4	0
成 年	638	0	0	0	53	7	2	73	7	10	402	84	0
高齢者	1,412	0	0	0	26	2	1	291	0	2	926	164	0
計	2,309	0	0	0	95	9	12	399	7	12	1501	274	0

7 年齢区分別救急傷病程度状況

(単位:人)

年齢区 傷病程	合 計	新生児	乳幼児	少 年	成 年	高齢者
死 亡	27	0	0	0	2	25
重 症	205	0	1	2	51	151
中等症	1,144	20	39	26	267	792
軽 症	931	2	115	53	318	443
その他	2	0	1	0	0	1
計	2,309	22	156	81	638	1,412

8 不搬送理由



9 心肺停止傷病者搬送件数

(単位:件)

原 因	死 亡	生 存	調査中	計
心 原 性	24	3	0	27
非心原性	19	1	0	20
計	43	4	0	47

10 PA連携等出場件数区分(総数 288件)

出場運用	件数
ポンプ隊等との連携	14
ポンプ隊等との連携（ドクターヘリとの連携）	0
ポンプ隊等との連携（消防防災ヘリとの連携）	0
ポンプ隊等の連携（ドクターカーとの連携）	0
救助隊との連携	234
救助隊との連携（ドクターヘリとの連携）	0
救助隊との連携（消防防災ヘリとの連携）	0
救助隊との連携（ドクターカーとの連携）	1
ポンプ隊等+救助隊との連携	8
ポンプ隊等+救助隊との連携（ドクターヘリとの連携）	0
ポンプ隊等+救助隊との連携（消防防災ヘリとの連携）	0
ポンプ隊等+救助隊との連携（ドクターカーとの連携）	1
ドクターヘリのみと連携	0
消防防災ヘリとの連携	0
ドクターカーのみと連携	8
他の救急隊のみと連携	19
その他	3
計	288

11 医療機関別搬送件数状況

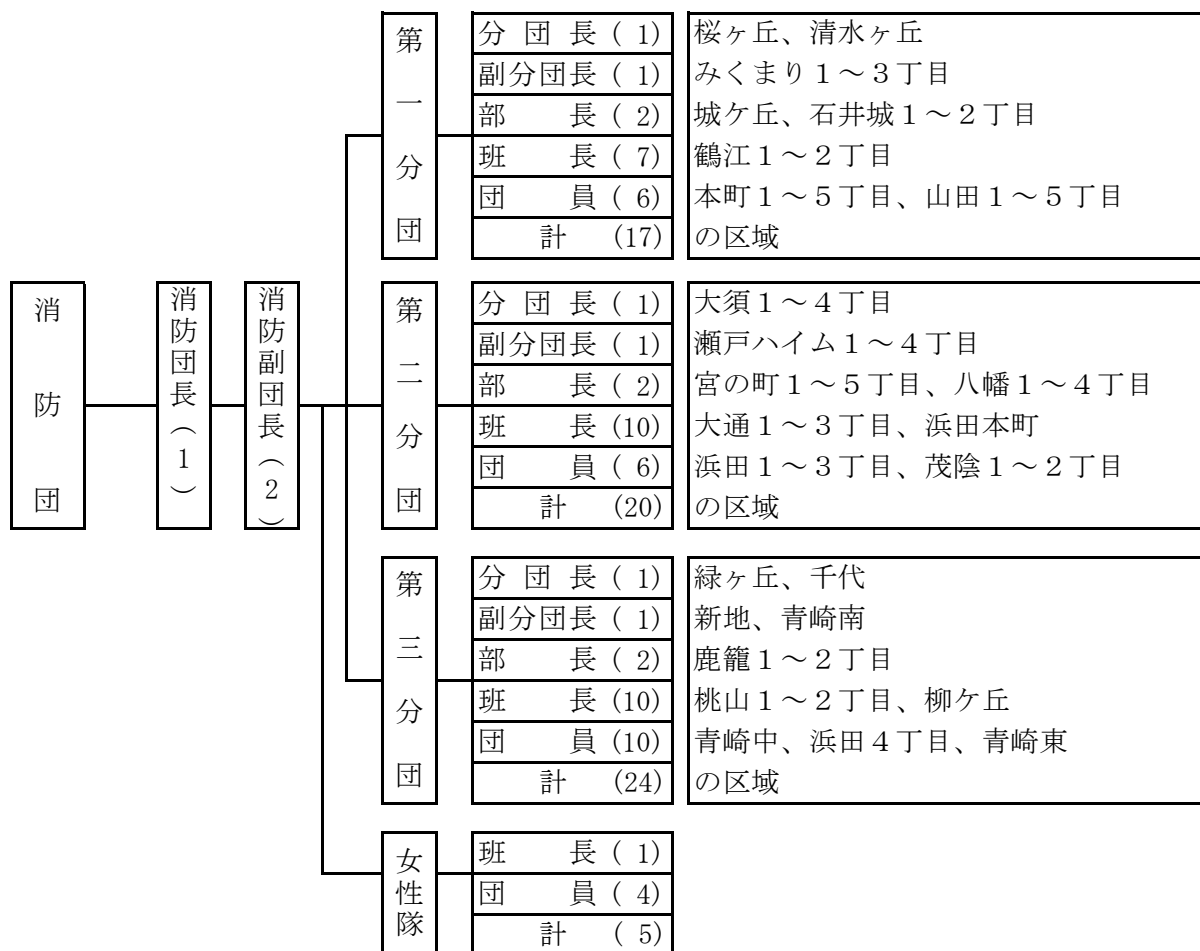
	設立	管内医療機関	管外医療機関	計
救急告示	国 立	-	178	2,220
	公 立	-	653	
	公 的	-	171	
	私的（病院）	703	514	
	私的（診療所）	-	1	
救急告示以外	国 立	-	-	89
	公 立	-	-	
	公 的	-	-	
	私的（病院）	2	23	
	私的（診療所）	34	30	
計		739	1,570	2,309

12 救助出動及び活動状況(過去5年)

種別			年別	平成 3 1 年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
火 災	建 物	出動件数	5		2			
		活動件数	4		1			
		救助人員	2					
	建物以外	出動件数						
		活動件数						
		救助人員						
交 通 事 故		出動件数		5	6	5	3	
		活動件数		3	4	1	1	
		救助人員		3	3	2	1	
水 難 事 故		出動件数						
		活動件数						
		救助人員						
風水害等自然災害		出動件数						
		活動件数						
		救助人員						
機械等による事故		出動件数	1	1				
		活動件数						
		救助人員						
建物等による事故		出動件数						
		活動件数						
		救助人員						
ガス及び酸欠事故		出動件数			1			
		活動件数			1			
		救助人員			1			
破 裂 事 故		出動件数						
		活動件数						
		救助人員						
その他の事故		出動件数	14	17	16	29	30	
		活動件数	9	11	12	24	22	
		救助人員	9	10	12	22	22	
計		出動件数	20	23	25	34	33	
		活動件数	13	14	18	25	23	
		救助人員	11	13	16	24	23	

消防团

1 消防団の組織機構



2 歴代消防団長

歴 代	氏 名	就 任 年 月	退 職 年 月
初代	前 田 昇 一	昭和 2 3 年 1 0 月	昭和 2 4 年 9 月
2	和多利 与三	昭和 2 4 年 1 0 月	昭和 2 7 年 1 1 月
3	吉 野 音 一	昭和 2 7 年 1 2 月	昭和 3 5 年 8 月
4	浜 田 正 一	昭和 3 5 年 9 月	昭和 5 9 年 9 月
5	久 保 田 保	昭和 5 9 年 1 0 月	平成 8 年 1 0 月
6	西 本 繁 登	平成 8 年 1 1 月	平成 1 1 年 3 月
7	西 山 平 夫	平成 1 1 年 4 月	平成 1 3 年 1 1 月
8	川 田 一 朝	平成 1 3 年 1 2 月	平成 1 7 年 1 1 月
9	竹 原 好 美	平成 1 7 年 1 2 月	平成 2 9 年 9 月
10	猿 渡 謙 次	平成 2 9 年 1 0 月	現在に至る

3 消防団員の定員及び実員

階級 区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
定員	1	2	3	3	6	34	26	75
実員	1	2	3	3	6	28	27	70

4 勤続年数

区 分	5 年未満	5 年～9 年	10 年～14 年	15 年～19 年	20 年～24 年	25 年～29 年	30 年以上	計
数(人)	21	14	5	9	9	4	8	70

5 団員年齢

区 分	2 0 歳未満	2 0 歳代	3 0 歳代	4 0 歳代	5 0 歳代	6 0 歳以上	計
数 (人)	0	7	16	13	25	9	70

6 機械の現勢

所 属	車 種	社 年 名 式	排気量	ポ ン プ		乗 車 定 員	購 入 (寄贈) 年 月
				メーカー	放水量		
本 団	乗用車	スバル DBA-SJ5 H26年	1,990cc	-	-	5	H26. 11
第 1 分団	ポンプ 自動車	日野 CD-1AM H26年	4,009cc	モリタ	毎分 2,400 ^{リットル}	8	H26. 10
第 2 分団	ポンプ 自動車	日野 CD-1AM H26年	4,009cc	モリタ	毎分 2,400 ^{リットル}	8	H26. 10
第 3 分団	ポンプ 自動車	日野 CD-1AM H26年	4,009cc	モリタ	毎分 2,400 ^{リットル}	8	H26. 10

7 年報酬

階 級	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
金額 (円)	82,500	69,000	50,500	45,500	38,500	37,000	36,500

8 出動状況 (令和5年度中)

区分	出動回数(回)	出動人員(人)
火災	1	8
演習訓練	20	395
特別警戒	16	231
その他	57	282
計	94	916

府中町民憲章

わたしたち町民は、安芸の国府であった府中町の伝統を大切にし、平和で豊かな新しい町づくりにつとめます。

そのため、つぎの“合いことば”を定め、お互いにはげまし合って、実行します。

- 1 会えば気軽に あいさつを
- 2 心もからだも すこやかに
- 3 子どももおとなも 豊かな教養
- 4 若人に活気を 年よりに生きる よろこびを
- 5 水は清く 山は緑に美しく

